

2012（平成24）年度
芝浦工業大学 大学データ集

作成基準日：2012年5月1日

目 次

	ページ
I 教員・教員組織	
1 (表1) 専任教員個別表	－
2 (表2) 専任教員年齢構成	1
3 (表3) 専任教員の担当授業時間	3
4 (表4) 専任教員の給与	7
II 教育内容・方法・成果	
1 (表5) 開設授業科目における専兼比率	8
2 (表6) 単位互換協定に基づく単位認定の状況	17
3 (表7) 単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況	19
4 (表8) 卒業判定	21
5 (表9) 大学院における学位授与状況	22
6 (表10) 就職・大学院進学状況	24
7 (表11) 国家試験合格率	25
8 (表12) 公開講座の開設状況	26
9 (表13) 学生の国別国際交流	27
10 (表14) 教員・研究者の国際学術研究交流	28
III 学生の受け入れ	
1 (表15) 学部・学科の退学者数	29
IV 学生支援	
1 (表16) 奨学金給付・貸与状況	31
2 (表17) 学生相談室利用状況	34
V 教育研究等環境	
1 (表18) 専任教員の教育・研究業績	－
2 (表19) 専任教員の教育・研究業績（芸術分野や体育実技等の分野を担当する教	－
3 (表20) 専任教員の研究費（実績）	35
4 (表21) 専任教員の研究旅費	36
5 (表22) 学内共同研究費	37
6 (表23) 教員研究費内訳	38

7	(表24) 科学研究費の採択状況	39
8	(表25) 学外からの研究費の総額	45
9	(表26) 教員研究室	46
10	(表27) 主要施設の概況	47
11	(表28) 学部・研究科ごとの講義室、演習室等の面積・規模	48
12	(表29) 学部・研究科ごとの学生用実験・実習室の面積・規模	50
13	(表30) 学部・研究科ごとの規模別講義室・演習室使用状況一覧表	51
14	(表31) 図書、資料の所蔵数及び受け入れ状況	57
15	(表32) 図書館利用状況	58
16	(表33) 学生閲覧室等	59

VI 管理運営・財務

1	(表34) 事務組織	60
---	------------	----

VII 内部質保証

1	(表35) 財政公開状況	62
---	--------------	----

2 専任教員年齢構成

(表 2)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計
工学部	教授	0	0	15	17	24	27	6	0	0	0	89
		0%	0%	17%	19%	27%	30%	7%	0%	0%	0%	100%
	准教授	0	0	2	2	2	2	28	26	4	0	66
		0%	0%	3%	3%	3%	3%	42%	39%	6%	0%	100%
	専任講師	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
		0%	0%	50%	0%	0%	0%	50%	0%	0%	0%	100%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	3	4	0	7
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	43%	57%	0%	100%
	学部計	0	0	18	19	26	29	35	29	8	0	164
		0%	0%	11%	12%	16%	18%	21%	18%	5%	0%	100%
システム理学部	教授	0	0	7	15	11	9	6	1	0	0	49
		0%	0%	14%	31%	22%	18%	12%	2%	0%	0%	100%
	准教授	0	0	0	0	0	0	2	14	0	0	16
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	13%	88%	0%	0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	33%	67%	0%	100%
	学部計	0	0	7	15	11	9	8	16	2	0	68
		0%	0%	10%	22%	16%	13%	12%	24%	3%	0%	100%
デザイン工学部	教授	0	3	0	4	4	5	1	0	0	0	17
		0%	18%	0%	24%	24%	29%	6%	0%	0%	0%	100%
	准教授	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	67%	33%	0%	0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%	0%	100%
	学部計	0	3	0	4	4	5	3	1	1	0	21
		0%	14%	0%	19%	19%	24%	14%	5%	5%	0%	1

(表2)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計
大学院 工学マネジメント 研究科	教授	0	1	4	2	1	0	0	0	0	0	8
		0%	13%	50%	25%	13%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
	准教授	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%	0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	研究科計	0	1	4	2	1	0	0	0	1	0	9
		0%	11%	44%	22%	11%	0%	0%	0%	11%	0%	100%
大学合計		0	4	29	40	42	43	46	46	12	0	262
		0%	2%	11%	15%	16%	16%	18%	18%	5%	0%	100%
定年 65 歳												

[注] 1 学部、大学院研究科（及びその他の組織）の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。
ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部
に準じて別個に作成してください。

2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入してください。

3 専任教員の担当授業時間(特任除く)

工学部 (164人)

(表 3)

教 員 区 分	教 授	准 教 授	講 師	助 教	備 考
最 高	48.1 授業時間	40.2 授業時間	23.0 授業時間	27.1 授業時間	1 授業時間 45分
最 低	9.1 授業時間	10.0 授業時間	21.1 授業時間	9.3 授業時間	
平 均	27.1 授業時間	24.7 授業時間	22.1 授業時間	14.7 授業時間	
責任授業時間数					

専任教員の担当授業時間(特任含む)

工学部 (174人)

(表 3)

教 員 区 分	教 授	准 教 授	講 師	助 教	備 考
最 高	48.1 授業時間	40.2 授業時間	23.0 授業時間	27.1 授業時間	1 授業時間 45分
最 低	6.0 授業時間	10.0 授業時間	21.1 授業時間	5.0 授業時間	
平 均	25.7 授業時間	24.7 授業時間	22.1 授業時間	13.5 授業時間	
責任授業時間数					

3 専任教員の担当授業時間(特任除く)

システム理工学部 (68人)

(表 3)

区 分 \ 教 員	教 授	准 教 授	講 師	助 教	備 考
最 高	28.9 授業時間	14.7 授業時間		14.0 授業時間	1 授業時間 45分
最 低	5.5 授業時間	6.5 授業時間		5.7 授業時間	
平 均	17.2 授業時間	10.6 授業時間		9.9 授業時間	
責任授業時間数					

専任教員の担当授業時間(特任含む)

システム理工学部 (69人)

(表 3)

区 分 \ 教 員	教 授	准 教 授	講 師	助 教	備 考
最 高	28.9 授業時間	14.7 授業時間		14.0 授業時間	1 授業時間 45分
最 低	5.5 授業時間	6.5 授業時間		5.7 授業時間	
平 均	17.2 授業時間	10.6 授業時間		9.9 授業時間	
責任授業時間数					

専任教員の担当授業時間(特任含む)
デザイン工学部(22人)

(表3)

区 分 \ 教 員	教 授	准 教 授	講 師	助 教	備 考
最 高	31.9 授業時間	18.7 授業時間		13.7 授業時間	1 授業時間 45分
最 低	15.1 授業時間	12.2 授業時間		13.7 授業時間	
平 均	21.4 授業時間	14.6 授業時間		13.7 授業時間	
責任授業時間数					

- [注] 1 学部、大学院研究科（及びその他の組織）の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。本表においては、担当授業時間数が「0」となる専任教員（例：サバティカル等による）は、本表には含めず、注書きを付してください。
（記入例：※1「サバティカル取得中の教授1人を除く」）
- 2 専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載してください。
- 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入してください。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入してください。
- 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「－」を記入してください。
- 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合において、何らかの事由がある時は、そのことを欄外に付記してください。
- 6 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても上表に含めてください。

理工学研究科(特任教授1人)

(表3)

教 員 区 分	教 授	准 教 授	講 師	助 教	備 考
最 高	5.0 授業時間				1 授業時間 45分
最 低	5.0 授業時間				
平 均	5.0 授業時間				
責任授業時間数					

工学マネジメント研究科(11人)

(表3)

教 員 区 分	教 授	准 教 授	講 師	助 教	備 考
最 高	27.3 授業時間	27.9 授業時間			1 授業時間 45分
最 低	8.1 授業時間	27.9 授業時間			
平 均	17.7 授業時間	27.9 授業時間			
責任授業時間数					

[注] 1 学部、大学院研究科（及びその他の組織）の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。本表においては、担当授業時間数が「0」となる専任教員（例：サバティカル等による）は、本表には含めず、注書きを付してください。
（記入例：※1「サバティカル取得中の教授1人を除く」）

- 2 専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載してください。
- 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入してください。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入してください。
- 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「－」を記入してください。
- 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合において、何らかの事由がある時は、そのことを欄外に付記してください。
- 6 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても上表に含めてください。

4 専任教員の給与

(表 4)

学部・研究科		専任教員俸給額(年収) (円)			
		教 授	准 教 授	講 師	助 教
工学部	最 低	9,914,930	6,266,144	8,510,603	3,360,000
	平 均	12,306,365	9,897,512	9,644,622	6,122,929
システム理工学部	最 低	9,831,070	8,198,944	0	5,424,100
	平 均	12,333,292	9,364,016	0	6,360,760
デザイン工学部	最 低	10,226,080	10,616,291	0	0
	平 均	11,871,689	10,616,291	0	0
工学マネジメント 研究科	最 低	11,347,750	8,216,580	0	0
	平 均	11,998,130	8,216,580	0	0

[注] 1 2011年1月から12月の1年間を対象として作成してください。

2 年収は、諸手当を含めた前年の支給総額を記入してください。

3 「最低」「平均」の記入にあたっては、上記1の期間途中での採用及び退職者は除いてください。

Ⅱ 教育内容・方法・成果

1 開設授業科目における専兼比率

(表5)

学部・学科				必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
工学部	機械工学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	9.0	18.67	38.67
			兼任担当科目数 (B)	0.0	4.33	15.33
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	81.2%	71.6%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	1.64	78.62	84.35
			兼任担当科目数 (B)	4.36	92.19	105.66
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	27.3%	46.0%	44.4%
	機械機能工学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	11.01	20.0	38.01
			兼任担当科目数 (B)	1.99	5.0	11.99
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	84.7%	80.0%	76.0%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	1.14	79.12	84.35
			兼任担当科目数 (B)	4.86	91.89	105.66
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	19.0%	46.3%	44.4%
	材料工学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	12.0	30.0	45.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	12.0	15.0
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	71.4%	75.0%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	1.0	79.26	84.35
			兼任担当科目数 (B)	0.0	96.75	105.66
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	45.0%	44.4%

学部・学科				必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
工学部	応用化学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	9.8	12.0	42.8
			兼任担当科目数 (B)	1.2	0.0	5.2
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	89.1%	100.0%	89.2%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	0.91	77.02	84.39
			兼任担当科目数 (B)	1.09	91.99	103.62
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	45.5%	45.6%	44.9%
	電気工学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	9.23	8.0	48.9
			兼任担当科目数 (B)	1.78	1.0	11.11
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	83.8%	88.9%	81.5%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	5.16	75.06	84.39
			兼任担当科目数 (B)	4.84	87.95	103.62
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	51.6%	46.0%	44.9%
	通信工学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	9.3	31.0	52.3
			兼任担当科目数 (B)	1.7	0.0	5.7
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	84.9%	100.0%	90.2%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	1.75	78.51	84.35
			兼任担当科目数 (B)	5.25	91.5	105.66
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	25.0%	46.2%	44.4%

学部・学科				必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
工学部	電子工学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	11.21	28.0	41.21
			兼任担当科目数 (B)	0.79	3.0	5.79
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	93.4%	90.3%	87.7%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	2.83	77.43	84.35
			兼任担当科目数 (B)	3.17	91.58	105.66
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	47.2%	45.8%	44.4%
	土木工学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	4.0	10.0	60.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	3.0	16.0
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	76.9%	78.9%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	1.0	79.24	84.39
			兼任担当科目数 (B)	2.0	91.77	102.62
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	33.7%	46.3%	45.1%
	建築学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	12.04	4.69	46.15
			兼任担当科目数 (B)	1.96	2.35	14.89
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	86.0%	66.6%	75.6%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	0.0	80.22	84.39
			兼任担当科目数 (B)	0.0	94.79	103.62
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	45.8%	44.9%

学部・学科				必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
工学部	建築工学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	6.71	23.92	45.63
			兼任担当科目数 (B)	4.29	3.08	16.37
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	61.0%	88.6%	73.6%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	0.0	81.26	84.35
			兼任担当科目数 (B)	0.0	96.75	105.66
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	45.6%	44.4%
	情報工学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	11.0	7.0	49.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	5.0
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	100.0%	90.7%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	0.0	76.05	84.39
			兼任担当科目数 (B)	0.0	92.96	102.62
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	45.0%	45.1%

(表 5)

学部・学科				必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
システム理工学部	電子情報システム学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	5.0	0.0	52.0
			兼任担当科目数 (B)	3.0	0.0	11.0
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	62.5%	0.0%	82.5%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	11	0.0	33.7
			兼任担当科目数 (B)	3	0.0	11.3
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	78.6%	0.0%	74.9%
	機械制御システム学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	13.9	0.0	41.9
			兼任担当科目数 (B)	2.1	0.0	3.1
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	86.9%	0.0%	93.1%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	14.0	0.0	38.7
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	6.3
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	0.0%	86.0%
	環境システム学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	8.0	0.0	46.7
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	8.3
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	0.0%	84.9%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	9	0.0	29.7
			兼任担当科目数 (B)	2	0.0	15.3
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	81.8%	0.0%	66.0%

学部・学科				必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
システム理工学部	生命科学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	1.0	6.0	62.17
			兼任担当科目数 (B)	0.0	1.0	14.83
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	85.7%	80.7%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	11.0	0.0	32.7
			兼任担当科目数 (B)	3.0	0.0	20.3
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	78.6%	0.0%	61.7%
	数理科学科	専門科目	専任担当科目数 (A)	10.0	0.0	48.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	0.0%	100.0%
		共通科目	専任担当科目数 (A)	16.0	0.0	37.7
			兼任担当科目数 (B)	1.0	0.0	8.3
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	94.1%	0.0%	82.0%

学部・学科				必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
デザイン工学部	デザイン工学科	教養教育 (共通教養・共通基礎)	専任担当科目数 (A)	9.0		44.7
			兼任担当科目数 (B)	0.0		37.4
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%		54.4%
		共通専門	専任担当科目数 (A)	6.0		36.0
			兼任担当科目数 (B)	1.0		7.0
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	85.7%		83.7%
		専門	専任担当科目数 (A)	1.0		57.1
			兼任担当科目数 (B)	0.0		24.9
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%		69.6%

- [注] 1 この表は、大学設置基準第10条にいう「教育上主要と認める授業科目」についての専任教員の担当状況を示すものです。
- 2 ここでいう「専任担当科目数」には、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼担科目も含めてください。
- 3 「専門教育」欄および「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を付してください。その場合であっても、おおそ専門教育的な教育と教養教育的な教育に分けて記入してください。
- 4 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。
- 5 同一科目を週2回実施している場合の計算方法は下記の通りです。
- ①同一講師による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1となります。
- ②複数教員による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5となります。
- 6 実験・実習等において兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載してください。
(例：専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任0.8、兼任0.2となります)。

(表 5)

学部・学科				必修科目	選択科目	全開設授業科目
理工学研究科 (修士課程)	電気電子情報工学専攻	専門教育	専任担当科目数 (A)	39.0	95.4	134.4
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.6	0.6
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	99.4%	99.6%
	材料工学専攻	専門教育	専任担当科目数 (A)	10.0	31.0	41.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	3.0	3.0
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	91.2%	93.2%
	応用化学専攻	専門教育	専任担当科目数 (A)	13.0	37.0	50.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	100.0%	100.0%
	機械工学専攻	専門教育	専任担当科目数 (A)	28.0	50.0	78.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	2.0	2.0
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	96.2%	97.5%
	建設工学専攻	専門教育	専任担当科目数 (A)	26.0	71.1	97.1
			兼任担当科目数 (B)	0.0	13.0	13.0
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	84.6%	88.2%
	システム理工学専攻	専門教育	専任担当科目数 (A)	36.0	57.0	93.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	100.0%	100.0%
	全専攻共通	専門教育	専任担当科目数 (A)	0.0	8.5	8.5
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.5	0.5
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	-	94.4%	94.4%

(表 5)

学部・学科				必修科目	選択科目	全開設授業科目
理工学研究科 (博士(後期)課程)	地域環境システム専攻	専門教育	専任担当科目数 (A)	4.0	0.0	4.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	-	100.0%
	機能制御システム専攻	専門教育	専任担当科目数 (A)	8.0	0.0	8.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	-	100.0%

学部・学科				必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
工学マネジメント研究科	工学マネジメント専攻	専門教育	専任担当科目数 (A)	4.0	4.0	43.5
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	19.5
			専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	100.0%	70.2%

- [注] 1 この表は、大学設置基準第10条にいう「教育上主要と認める授業科目」についての専任教員の担当状況を示すものです。
- 2 ここでいう「専任担当科目数」には、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼任科目も含めてください。
- 3 「専門教育」欄および「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を付してください。その場合であっても、おおそ専門教育的な教育と教養教育的な教育に分けて記入してください。
- 4 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。
- 5 同一科目を週2回実施している場合の計算方法は下記の通りです。
- ①同一講師による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1となります。
- ②複数教員による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5となります。
- 6 実験・実習等において兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載してください。
(例：専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任0.8、兼任0.2となります)。

2 単位互換協定に基づく単位認定の状況

(表6)

学 部 ・ 学 科		認定者数 (A)	他大学		短期大学		1人当たり 平均認定 単位数 (B + C) / A
			認定単位総数 (B)		認定単位総数 (C)		
			専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
工学部	機械工学科	5		10			2.0
	機械機能工学科	1		2			2.0
	材料工学科	3		6			2.0
	応用化学科	5		10			2.0
	電気工学科	3		6			2.0
	通信工学科	2		4			2.0
	電子工学科	3		6			2.0
	土木工学科	0		0			0.0
	建築学科	2		4			2.0
	建築工学科	3		6			2.0
	情報工学科	2		4			2.0
計		29	0	58	0	0	2.0
システム理工学部	電子情報システム学科	4		8			2.0
	機械制御システム学科	0		0			0.0
	環境システム学科	1		2			2.0
	生命科学科	1		2			2.0
	数理科学科	0		0			0.0
計		6	0	12	0	0	2.0
デザイン工学部	デザイン工学科	5		10			2.0
計		5		10			2.0
合 計		40	0	80	0	0	2.0

[注] 1 他大学または短期大学との単位互換協定に基づき単位認定を行っているものを記載してください。

2 2011年度の実績を記入してください。

海外協定締結校 短期語学留学プログラム2011年度実績：カリフォルニア大学アーバイン校

(表6)

学 部 ・ 学 科		認定者数 (A)	他大学		短期大学		1人当たり 平均認定 単位数 (B + C) / A
			認定単位総数 (B)		認定単位総数 (C)		
			専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
理工学研究科		3	8	0	0	0	1
計		3	8	0	0	0	
工学マネジメント 研究科	工学マネジメント専攻	16	58				3.6
計		16	58	0	0	0	
合 計		19	66	0	0	0	

- [注] 1 他大学または短期大学との単位互換協定に基づき単位認定を行っているものを記載してください。
 2 2011年度の実績を記入してください。

3 単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況

(表 7)

学 部 ・ 学 科		認定者数 (A)	大学・短大・高専等		その他		1人当たり平均 認定単位数 (B + C) / A
			認定単位数 (B)		認定単位数 (C)		
			専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
工学部	機械工学科	4				8	2.0
	機械機能工学科	1				2	2.0
	材料工学科	2				6	3.0
	電気工学科	1				4	4.0
	通信工学科	1		28			28.0
	電子工学科	1				2	2.0
	土木工学科	1				2	2.0
	建築学科	2				8	4.0
	建築工学科	3				10	3.3
計		16	0	28	0	42	4.4
システム理工学部	電子情報システム学科	1		2			2.0
計		1	0	2	0	0	2.0
デザイン工学部	デザイン工学部	14	0	0	0	28	2.0
計		14	0	0	0	28	2.0
合 計		31	0	30	0	70	3.2

「併設校生徒のための先取り授業」として履修した本学科目の単位認定状況

(表7)

学 部 ・ 学 科		認定者数 (A)	大学・短大・高専等		その他		1人当たり平均 認定単位数 (B＋C)／A
			認定単位数 (B)		認定単位数 (C)		
			専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
工学部							
計		0	0	0	0	0	
システム理工学部							
計		0	0	0	0	0	
デザイン工学部							
計		0	0	0	0	0	
合 計		0	0	0	0	0	

- [注] 1 原則として、大学設置基準第29条及び第30条で規定された「大学以外の教育施設等における学修」と「入学前の既修得単位等の認定」に該当するものを記載してください。
ただし、上記には該当しないものの、単位互換協定以外で学生が国内外の大学において履修した授業科目の単位を自大学の単位として認定している場合は、本表の「大学・短大・高専等」欄に含めてください。
- 2 「大学・短大・高専等」欄には、大学、短期大学または高等専門学校の特攻科における学修を、「その他」欄には、大学設置基準第29条第1項の規定により、大学が単位を与えることのできる学修を定める件」（平成19年文部科学省告示第146号）に定められた学修を記載してください。
- 3 2011年度の実績を記入してください。
- 4 編入学生については、本表に含めないでください。

4 卒業判定

(表 8)

学部・学科		2009年度			2010年度			2011年度		
		卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100
工学部	機械工学科	107	97	91	139	122	88	141	129	91
	機械機能工学科 (機械工学第二学科)	125	119	95	109	104	95	111	104	94
	材料工学科	108	98	91	107	95	89	136	121	89
	応用化学科	103	96	93	104	96	92	125	110	88
	電気工学科	120	99	83	116	101	87	125	115	92
	通信工学科	97	80	82	127	99	78	137	108	79
	電子工学科	97	82	85	143	125	87	126	109	87
	土木工学科	102	95	93	112	106	95	111	96	86
	建築学科	119	106	89	129	115	89	129	114	88
	建築工学科	127	118	93	112	106	95	121	115	95
	情報工学科	128	109	85	150	128	85	137	123	90
計		1,233	1,099	89	1,348	1,197	89	1,399	1,244	89
システム理工学部 (システム工学 部)	電子情報システム学科	142	114	80	125	102	82	162	129	80
	機械制御システム学科	89	77	87	100	85	85	93	81	87
	環境システム学科	97	81	84	98	86	88	101	91	90
	生命科学科	-	-	-	-	-	-	94	84	89
計		328	272	83	323	273	85	450	385	86

[注] 「卒業予定者」とは、毎年度5月1日における当該学部の最終学年に在籍する学生を指します。

※数理科学科、デザイン工学科は未完成学科のため記載なし

5 大学院における学位授与状況

(表9)

研究科・専攻			2007年度		2008年度		2009年度		2010年度		2011年度		備考
			修了予定 者数	学位授与 者数	修了予定 者数	学位授与 者数	修了予定 者数	学位授与 者数	修了予定 者数	学位授与 者数	修了予定 者数	学位授与 者数	
理工学研究科 (工学研究科)	電気電子情報専攻	修士 博士(前期)	114	111	116	115	126	116	109	106	153	143	
		博士(課程)											
		博士(論文)											
		専門職学位											
	材料工学専攻	修士 博士(前期)	29	28	44	43	31	30	40	40	53	50	
		博士(課程)											
		博士(論文)											
		専門職学位											
	応用化学専攻	修士 博士(前期)	22	20	15	15	25	24	20	20	28	28	
		博士(課程)											
		博士(論文)											
		専門職学位											
	機械工学専攻	修士 博士(前期)	86	82	67	66	68	66	90	89	115	114	
		博士(課程)											
		博士(論文)											
		専門職学位											

研究科・専攻			2007年度		2008年度		2009年度		2010年度		2011年度		備考
			修了予定 者数	学位授与 者数	修了予定 者数	学位授与 者数	修了予定 者数	学位授与 者数	修了予定 者数	学位授与 者数	修了予定 者数	学位授与 者数	
理工学研究科 (工学研究科)	建設工学専攻	修士 博士(前期)	71	66	99	95	96	88	108	99	111	104	
		博士(課程)											
		博士(論文)											
		専門職学位											
	地域環境シス テム専攻	修士 博士(前期)											
		博士(課程)	10	7	12	7	15	8	15	4	16	10	
		博士(論文)		4		4		1		1		2	
		専門職学位											
	機能制御シス テム専攻	修士 博士(前期)											
		博士(課程)	8	5	14	8	10	6	8	5	5	4	
		博士(論文)		4		3		0		2		1	
		専門職学位											
工学マネジメ ント研究科	工学マネジメ ント専攻	修士 博士(前期)											
		博士(課程)											
		博士(論文)											
		専門職学位	23	23	21	20	14	14	8	7	18	18	

[注] 1 「修了予定者」欄には、留年者も含め、当該年度修了予定の在籍学生数を記入してください。

2 当該研究科もしくは専攻、課程が最近開設され、そのために学位授与該当者がいない場合は、備考欄にその開設年月日を記載してください。

6 就職・大学院進学状況

(表10)

学 部	進 路		2009年度	2010年度	2011年度
工学部	就職	民間企業	588	631	725
		官公庁	32	45	35
		教員	3	5	10
		上記以外	1	0	6
	進学	自大学院	361	388	300
		他大学院	41	47	71
		上記以外	16	13	8
	そ の 他		57	68	88
	合 計		1,099	1,197	1,243
システム理工学部 (システム工学部)	就職	民間企業	147	137	218
		官公庁	8	8	8
		教員	0	0	1
		上記以外	0	0	0
	進学	自大学院	88	98	113
		他大学院	13	7	10
		上記以外	2	1	5
	そ の 他		14	22	30
	合 計		272	273	385

2012.6 2010年度「その他」→「進学上記以外」へ1名変更（見直し後判明のため）

7 国家試験合格率

該当なし

(表11)

学 部・学 科	国家試験の名称	受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (%) $B/A \times 100$

8 公開講座の開設状況

(表12)

大学 研究 学部 科	年間開設講座数(A)			募集人員(延べ数)			参加者(延べ数)(B)			1講座当たりの 平均受講者数 B/A			備 考
	2009年度	2010年度	2011年度	2009年度	2010年度	2011年度	2009年度	2010年度	2011年度	2009年度	2010年度	2011年度	
工学マネジメント研究科	2	3	2	420	435	650	170	160	339	85.0	53.0	169.5	
芝浦工業大学公開講座 (オープンテクノカレッジ)	27	38	58	1,049	1,215	1,868	528	852	1,073	19.6	22.4	18.5	
計	29	41	60	1,469	1,650	2,518	698	1,012	1,412	24.1	24.7	23.5	

[注] 1 ここでの公開講座とは、大学が社会人などを対象に開講する授業や、授業に匹敵する内容の講座です。

2 シンポジウム、講演会は含めないでください。

9 学生の国別国際交流

(表13)

国 名 学部・研究科	マレーシア		ベトナム		インドネシア		タイ		アメリカ		その他		合計	
	派 遣	受け入れ	派 遣	受け入れ	派 遣	受け入れ	派 遣	受け入れ	派 遣	受け入れ	派 遣	受け入れ	派 遣	受け入れ
工学部		13										28		41
システム理工学部												2	0	2
デザイン工学部												2	0	2
理工学研究科		20		12		2		10			5	8	5	52
工学マネジメント研究科		1										1	0	2
計	0	34	0	12	0	2	0	10	0	0	5	41	5	99

[注] 1 交流協定を締結している海外の大学との状況を中心に、主だった5カ国とその他に分けて記載してください。

2 学部・大学院研究科ごとに、国別に派遣・受け入れ学生数を記入してください。

3 2012年5月1日現在で、6カ月以上の期間を要する学生数とします。

10 教員・研究者の国際学術研究交流

(表14)

学部・研究科等		派 遣						受 け 入 れ					
		2009年度		2010年度		2011年度		2009年度		2010年度		2011年度	
		短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期
学長	新規	3		3		3							
	継続												
工学部	新規	138		162		168							
	継続												
システム理工学部	新規	73		104		90							
	継続												
デザイン工学部	新規	13		34		39							
	継続												
理工学研究科	新規											16	
	継続												
工学マネジメント研究科	新規	5		5		7						1	
	継続												
その他	新規	7		14		12							
	継続												
計	新規	239		322		319						17	
	継続												

- [注] 1 派遣、受け入れとも、1年未満のものを「短期」とし、それ以上を「長期」としてください。
- 2 各派遣者及び受け入れ者について、派遣及び受け入れが複数年度にわたる場合、初年度については「新規」欄に、次年度以降は「継続」欄に人数を記入してください。
- 3 旅費・滞在費等の経費負担が私費によるものも含め、全ての派遣者及び受け入れ者について記入してください。
- 4 学術研究を中心とした交流以外に、FD活動の調査・研究等の教育活動ならびに協定に基づく交流についても人数に加えています。
- 5 その他には、先端工学研究機構、教育支援センター、学長室シニア教員を記しています。

Ⅲ 学生の受け入れ

1 学部・学科の退学者数

(表15)

学部	学科	2009年度					2010年度					2011年度				
		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	合計	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	合計	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	合計
工学部	機械工学科	1	6	3	1	11	0	6	4	2	12	1	6	5	3	15
	機械機能工学科 (機械工学第二学科)	1	3	1	1	6	4	7	1	0	12	4	5	3	3	15
	材料工学科	0	1	1	5	7	0	2	0	1	3	5	1	2	4	12
	応用化学科	3	2	7	3	15	0	3	6	0	9	3	2	3	3	11
	電気工学科	0	4	2	6	12	1	3	3	4	11	1	5	3	2	11
	通信工学科	1	3	5	2	11	3	2	2	4	11	1	11	1	5	18
	電子工学科	0	5	5	1	11	0	6	4	3	13	3	4	2	0	9
	土木工学科	1	3	1	4	9	2	5	1	0	8	2	4	1	3	10
	建築学科	1	2	2	1	6	0	2	1	3	6	2	6	4	4	16
	建築工学科	1	5	4	2	12	3	1	0	1	5	1	5	0	2	8
	情報工学科	2	5	2	2	11	0	6	3	3	12	4	3	2	5	14
計		11	39	33	28	111	13	43	25	21	102	27	52	26	34	139
システム理工学部	電子情報システム学科	3	8	6	4	21	2	5	7	2	16	0	4	4	10	18
	機械制御システム学科	1	2	2	3	8	1	7	5	3	16	1	3	2	2	8
	環境システム学科	0	0	1	3	4	2	1	2	2	7	2	1	2	5	10
	生命科学科	1	2	－		3	1	3	2	－	6	3	1	0	1	5
	数理科学科	1	－			1	2	0	－		2	2	5	2	－	9
計		6	12	9	10	37	8	16	16	7	47	8	14	10	18	50
デザイン工学部	デザイン工学科	3	－			3	3	0	－		3	1	3	2	－	6
計		3	－			3	3	0	－		3	1	3	2	－	6
合 計		20	51	42	38	151	24	59	41	28	152	36	69	38	52	195

[注] 1 退学者数には、除籍者も含めてください。

2 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次まで作表してください。

2 研究科・専攻の退学者数

(表15)

研究科	専攻	2009年度					2010年度					2011年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
工学研究科 (修士課程)	電気電子情報工学専攻	0	3	—	—	3		1	—	—	1	5	2	—	—	7
	材料工学専攻	0	1	—	—	1		1	—	—	1	0	2	—	—	2
	応用化学専攻	1	1	—	—	2		1	—	—	1	1	1	—	—	2
	機械工学専攻	2	1	—	—	3	1	3	—	—	4	1	0	—	—	1
	建設工学専攻	5	1	—	—	6	2	6	—	—	8	7	4	—	—	11
	システム理工学専攻	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	1	0	—	—	1
工学研究科 (博士課程)	地域環境システム専攻	0	0	1	0	1			4	—	4	1	1	0	—	2
	機能制御システム専攻	1	0	3	—	4		2	1	—	3	2	1	0	—	3
計		9	7	4	—	20	3	14	5	—	22	18	11	0	—	29
工学マネジメント研究科	工学マネジメント専攻	0	0	/	/	0			/	/	0	2	0	/	/	0
計		0	0	/	/	0	0	1	/	/	0	2	0	/	/	0
合 計		9	7	4	/	20	3	15	5	/	22	20	11	0	/	31

[注] 1 退学者数には、除籍者も含めてください。

2 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次まで作表してください。

IV 学生支援

1 奨学金給付・貸与状況

(表16)

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (A)	在籍学生総数 (B)	在籍学生数に対する比率 $A/B \times 100$	支給総額 (C) (円)	1件当たり支給額 C/A (円)
芝浦工業大学後援会自活支援奨学金	学内	貸与	86	7296	1.17872807	25,800,000	300,000
芝浦工業大学後援会国外研修奨学金	学内	貸与	0	7296	0	0	0
芝浦工業大学後援会国外留学支援奨学金	学内	貸与	0	7296	0	0	0
芝浦工業大学後援会語学研修支援奨学金	学内	貸与	0	7296	0	0	0
芝浦工業大学後援会課外活動支援奨学金	学内	貸与	0	7296	0	0	0
芝浦工業大学奨学金	学内	貸与	334	7296	4.577850877	204,600,000	612,575
芝浦工業大学特別奨学金	学内	貸与	11	7296	0.150767544	9,493,710	863,065
芝浦工業大学緊急時奨学金	学内	貸与	0	7296	0	0	0
芝浦工業大学血縁者学費等免除	学内	給付	46	7296	0.630482456	12,880,000	280,000
芝浦工業大学創立80周年記念 有元史郎奨学金	学内	給付	4	7296	0.054824561	1,120,000	280,000
芝浦工業大学創立80周年記念 松縄孝奨学金	学内	給付	23	7296	0.315241228	2,300,000	100,000
芝浦工業大学育英奨学金	学内	給付	62	7296	0.849780702	47,300,000	762,903
芝浦工業大学エスアイテック奨学金	学内	給付	26	7296	0.356359649	9,360,000	360,000
東日本大震災被災学生支援金 学部	学内	給付	103	7296	1.411732456	52,159,500	506,403
芝浦工業大学海外留学奨励金	学内	給付	2	7296	0.027412281	283,000	141,500
日本学生支援機構第一種 学部	学外	貸与	406	7296	5.564692982	262,188,000	645,783
日本学生支援機構第二種 学部	学外	貸与	899	7296	12.32182018	739,260,000	822,314
財団法人 中西奨学金	学外	給付	3	7296	0.041118421	972,000	324,000
財団法人 福岡育英会	学外	給付	4	7296	0.054824561	1,200,000	300,000
財団法人 日揮・実吉奨学金 (給付)	学外	給付	5	7296	0.068530702	1,500,000	300,000

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数（A）	在籍学生総数（B）	在籍学生数に対する比率 $A/B \times 100$	支給総額（C） （円）	1件当たり支給額 C/A （円）
財団法人 日揮・実吉奨学金（貸与）	学外	貸与	1	7296	0.01370614	432,000	432,000
財団法人 戸田育英財団奨学金	学外	給付	3	7296	0.041118421	1,080,000	360,000
社団法人 建築業協会奨学金	学外	給付	3	7296	0.041118421	720,000	240,000
公益法人 オーディオテクニカ奨学会	学外	給付	2	7296	0.027412281	480,000	240,000
生活福祉資金 教育支援資金（大田区）	学外	貸与	3	7296	0.041118421	1,260,000	420,000
生活福祉資金 教育支援資金（港区）	学外	貸与	1	7296	0.01370614	648,000	648,000
茨城県奨学資金	学外	貸与	3	7296	0.041118421	1,296,000	432,000
福島県奨学資金	学外	貸与	1	7296	0.01370614	480,000	480,000
芝浦工業大学私費外国人留学生授業料減免事業 学部	学内	給付	19	37	51.35135135	6,833,700	359,668
芝浦工業大学私費外国人留学生授業料減免事業 大学院	学内	給付	3	48	6.25	1,109,040	369,680
日本国際教育協会（学習奨励費）学部	学外	給付	3	37	8.108108108	1,728,000	576,000
日本国際教育協会（学習奨励費）大学院	学外	給付	3	48	6.25	1,560,000	520,000
財団法人 日揮実吉奨学会在日留学生奨学金	学外	給付	2	85	2.352941176	500,000	250,000
財団法人 高山国際教育財団	学外	給付	2	85	2.352941176	2,880,000	1,440,000
財団法人 里見奨学会	学外	給付	1	85	1.176470588	720,000	720,000
国費外国人留学生	学外	給付	20	48	41.66666667	29,124,000	1,456,200
芝浦工業大学緊急時奨学金 大学院	学内	貸与	1	1036	0.096525097	978,750	978,750
東日本大震災被災学生支援金 大学院	学内	給付	20	1067	1.874414246	8,206,250	410,313
芝浦工業大学海外留学奨励金	学内	給付	10	1067	0.937207123	920,000	92,000
芝浦工業大学海外留学支援金	学内	給付	3	1067	0.281162137	900,000	300,000
国費外国人留学生	学外	給付	20	48	41.66666667	29,124,000	1,456,200
芝浦工業大学大学院奨学金	学内	貸与	98	1,036	9.459459459	87,024,000	888,000

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数（A）	在籍学生総数（B）	在籍学生数に対する比率 $A/B \times 100$	支給総額（C） （円）	1件当たり支給額 C/A （円）
芝浦工業大学大学院修士課程貸与奨学金	学内	貸与	118	969	12.17750258	141,600,000	1,200,000
芝浦工業大学大学院修士課程給付奨学金	学内	給付	89	969	9.184726522	49,225,000	553,090
芝浦工業大学創立80周年記念・ 大学院修士課程給付奨学金	学内	給付	72	1,000	7.2	19,675,000	273,264
芝浦工業大学大学院建設系社会人学生特別給付奨学金	学内	給付	1	137	0.729927007	657,800	657,800
大本修外国人留学生奨学金	学内	給付	3	3	100	300,000	100,000
日本学生支援機構奨学金一種	学外	貸与	183	1,036	17.66409266	174,864,000	955,541
日本学生支援機構奨学金二種	学外	貸与	63	1,036	6.081081081	6,444,000	102,286
芝浦工業大学専門職大学院給付奨学金	学内	給付	5	31	16.12903226	1,500,000	300,000
芝浦工業大学専門職大学院奨学金	学内	貸与	10	31	32.25806452	12,000,000	1,200,000
芝浦工業大学海外留学奨励金 大学院	学内	給付	10	1,067	0.937207123	920,000	92,000
芝浦工業大学海外留学支援金	学内	給付	3	1,067	0.281162137	900,000	300,000

[注] 1 2011年度実績をもとに作表してください。

2 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象の順に作成してください。

3 当該奨学金が学部学生のみを対象とする場合は、「在籍学生総数」欄には学部学生の在籍学生総数を、大学院学生のみを対象とする場合は、大学院の在籍学生総数を記載してください。

4 日本学生支援機構による奨学金も記載してください。

2 学生相談室利用状況

(表17)

施設の名称	専任 スタッフ 数	非常勤 スタッフ 数	週当たり 開室日数	年間 開室日数	開室時間	年間相談件数			備 考
						2009年度	2010年度	2011年度	
学生・教職員健康相談室 (学生相談室)					10:00～18:00※	729	1,061	1,176	非常勤 臨床心理士：6名

[注] 1 専任、非常勤ごとに、スタッフの種類（医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等）を備考欄または欄外に記載してください。

2 年間相談件数は、延べ数を記載してください。

※2011年度より学生相談室から学生・教職員健康相談室に変更

※開室時間は基本10:00～18:00であるが、校舎および曜日により多少設定が異なる。また学生の休み期間には別に設定している。

大宮校舎 月曜 10:00～18:00
火曜 10:30～16:30
水曜 10:00～18:00
木曜 10:00～18:00
金曜 10:00～18:00

豊洲校舎 月曜 10:00～17:00
火曜 10:00～17:00
水曜 10:00～17:00
木曜 10:00～17:00
金曜 10:00～17:00

芝浦校舎 火曜 13:00～17:00

V 教育研究等環境
3 専任教員の研究費

(表20)

学部・研究科等	総 額 (A)	総 額 (B) (除、講座・研究室等 の共同研究費)	専任教員数 (C)	教員1人 当たりの額 ① (A/C)	教員1人 当たりの額 ② (B/C)	備 考
工学部	448,407,099	34,604,124	174	2,577,052	198,874	
システム理工学部	134,713,771	10,529,445	69	1,952,373	152,601	
デザイン工学部	46,600,510	1,741,273	20	2,330,026	87,064	
理工学研究科	172,101,790	45,521,223	0	—	—	工学研究科は学部と兼担のため (C) は0人と している。 総額 (B) : 教員個人ではなく研究センター に充てた資金=院重点
工学マネジメント研究科	5,268,012	555,342	8	658,502	69,418	
計	807,091,182	92,951,407	271	2,978,196	342,994	

[注] 1 2011年度の実績をもとに作表してください。したがって「専任教員数」欄にも、2011年度の人数（助手を除く）を記入してください。

- 2 研究費総額 (A) には、学科、研究室等ごとに支給される研究費も含めて記入してください。ただし、間接経費（水道光熱費、人件費等）は除いてください。また、競争的な研究費も含めないでください。
- 3 研究費総額 (B) には、講座研究費、個人研究費等の名称は問わず、教員個人が専らその研究の用に充てるために支給される経常的経費（図書購入費、機器備品費、研究用消耗品費、アルバイトなどへの謝金等）を記入してください。

※1) 総額 (A) = 表23「学内研究費総額」－ 表21「専任教員の研究旅費」

※2) 総額 (B) = 表23（学内共同研究費）－ 表21のうち学内共同研究（プロ研等）にかかる旅費（表21の別紙）

※3) 学校基本調査 学生教職員状況票より（学長室教員数を除く）

4 専任教員の研究旅費

(表21)

学部・研究科等		国外留学		国内留学		学会等出張旅費		備 考
		長期	短期	長期	短期	国外	国内	
工学部	総 額	0	0	0	0	6,149,408	17,210,968	【国外留学】 ①種類 1) 第1種 国内・国外の諸機関から招へい又は要請により行う研究、調査 2) 第2種 公務による留学、教員の自主的教育・研究、調査 ②受給資格：本法人の専任教員として引き続き3年以上勤務した者 ③支給額上限 1) 第1種 留学に必要な経費(交通費、日当、宿泊料、研究費等)を支給し、その額は、総務・財務担当理事が決定。ただし、本法人以外の機関から旅費が支弁される場合は、その都度総務・財務担当理事が勘案して決定。 2) 第2種 150万円以内とする。 【国外出張】 ①種類 1) 第1種 本法人の用務による出張 2) 第2種 国内・国外の諸機関からの要請(招へい、国際会議の代表、講演等)による出張 3) 第3種 専任教員の教育・研究活動のための出張(国際会議等で採択された論文に対する研究発表、教育研究上必要な調査、その他研修等) ②受給資格：本法人の専任教員 ③支給額上限 1) 第1種 総務・財務担当理事の決裁を経て学校法人芝浦工業大学旅費規程に定める旅費を支給。ただし、本法人以外の機関から旅費が支弁される場合は、その都度総務・財務担当理事が勘案して決定。 2) 第2種及び第3種 50万円(ただし滞在日数の上限は14日間) 【国内出張】 ①受給資格：本法人専任教員の公務による出張 ②支給額上限：主張に要する経費(交通費、日当、宿泊料) ※日当および宿泊料は本法人の支給基準による。
	支 給 件 数	0	0	0	0	46	617	
システム理工学部	総 額	0	0	0	0	5,658,275	7,109,656	
	支 給 件 数	0	0	0	0	39	258	
デザイン工学部	総 額	0	0	0	0	1,323,940	1,515,891	
	支 給 件 数	0	0	0	0	4	47	
理工学研究科	総 額	0	0	0	0	4,049,341	2,272,806	
	支 給 件 数	0	0	0	0	23	40	
工学マネジメント研究科	総 額	0	0	0	0	117,249	37,340	
	支 給 件 数	0	0	0	0	1	9	
計	総 額	0	0	0	0	17,298,213	28,146,661	
	支 給 件 数	0	0	0	0	113	971	

[注] 1 2011年度の実績をもとに作表してください。

2 教員研究旅費には、前表「3 専任教員の研究費(実績)」は含めないでください。

3 それぞれの研究旅費の支給条件(例えば、受給資格、支給額上限等)を備考欄に注記してください。

4 留学の「長期」とは、1年以上のものをいい、1年未満を「短期」とします。

※1) 学会等出張旅費＝学科予算、プロ研、エスアイック、院重点のもの

※2) 総額欄：国外＝国外研究費、国内＝研究旅費 支給件数＝摘要 財務データから抽出

4 専任教員の研究旅費

プロ研+エスアイテック

(表21)

学部・研究科等		国外留学		国内留学		学会等出張旅費		備 考
		長期	短期	長期	短期	国外	国内	
工学部	総 額	0	0	0	0	2,234,910	2,086,273	【国外留学】 ①種類 1) 第1種 国内・国外の諸機関から招へい又は要請により行う研究、調査 2) 第2種 公務による留学、教員の自主的教育・研究、調査 ②受給資格：本法人の専任教員として引き続き3年以上勤務した者 ③支給額上限 1) 第1種 留学に必要な経費(交通費、日当、宿泊料、研究費等)を支給し、その額は、総務・財務担当理事が決定。ただし、本法人以外の機関から旅費が支弁される場合は、その都度総務・財務担当理事が勘案して決定。 2) 第2種 150万円以内とする。 【国外出張】 ①種類 1) 第1種 本法人の用務による出張 2) 第2種 国内・国外の諸機関からの要請(招へい、国際会議の代表、講演等)による出張 3) 第3種 専任教員の教育・研究活動のための出張(国際会議等で採択された論文に対する研究発表、教育研究上必要な調査、その他研修等) ②受給資格：本法人の専任教員 ③支給額の上限 1) 第1種 総務・財務担当理事の決裁を経て学校法人芝浦工業大学旅費規程に定める旅費を支給。ただし、本法人以外の機関から旅費が支弁される場合は、その都度総務・財務担当理事が勘案して決定。 2) 第2種及び第3種 50万円(ただし滞在日数の上限は14日間) 【国内出張】 ①受給資格：本法人専任教員の公務による出張 ②支給額の上限：主張に要する経費(交通費、日当、宿泊料) ※日当および宿泊料は本法人の支給基準による。
	支 給 件 数	0	0	0	0	15	78	
システム理工学部	総 額	0	0	0	0	1,487,224	1,011,735	
	支 給 件 数	0	0	0	0	6	27	
デザイン工学部	総 額	0	0	0	0		57,855	
	支 給 件 数	0	0	0	0		1	
理工学研究科	総 額	0	0	0	0	0	0	
	支 給 件 数	0	0	0	0	0	0	
工学マネジメント研究科	総 額	0	0	0	0	0	8,520	
	支 給 件 数	0	0	0	0	0	1	
計	総 額	0	0	0	0	3,722,134	3,164,383	
	支 給 件 数	0	0	0	0	21	107	

[注] 1 2011年度の実績をもとに作表してください。

2 教員研究旅費には、前表「3 専任教員の研究費(実績)」は含めないでください。

3 それぞれの研究旅費の支給条件(例えば、受給資格、支給額の上限等)を備考欄に注記してください。

4 留学の「長期」とは、1年以上のものをいい、1年未満を「短期」とします。

※1) 学会等出張旅費＝学科予算、プロ研、エスアイテック、院重点のもの

※2) 総額欄：国外＝国外研究費、国内＝研究旅費 支給件数＝摘要 財務データから抽出

5 学内共同研究費

(表22)

大学・学部・大学院研究科等	総 額	利用件数	備 考
工学部	38,925,307	45	
システム理工学部	13,028,404	14	
デザイン工学部	1,799,128	2	
理工学研究科	45,521,223	10	大学院重点研究予算
工学マネジメント研究科	563,862	1	
計	99,837,924	72	

[注] 1 2011年度の実績を記入してください。

2 ここでいう「学内共同研究費」とは、予算上措置されている研究費で、個人研究・共同研究を問わず、申請に基づき審査を経て交付される競争的な研究費（いわゆる学内科研費）を指します。

3 研究費に旅費が含まれている場合、これを除く必要はありません。

4 総額の合計は、教員研究費内訳（表23）中の学内共同研究費の合計と一致します。

※1) プロ研、エアテック、院重点が対象

6 教員研究費内訳

(表23)

学部・研究科等	研究費の内訳		2009年度		2010年度		2011年度	
			研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）	研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）	研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）
工学部	研究費総額		1,048,824,306	100%	989,396,463	100%	1,027,551,653	100%
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	300,183,162	28.6%	312,587,795	31.6%	303,508,064	29.5%
		学内共同研究費	80,024,106	7.6%	73,860,112	7.5%	38,925,307	3.8%
		その他	233,693,216	22.3%	132,375,133	13.4%	129,334,104	12.6%
	学外	科学研究費補助金	97,238,300	9.3%	121,949,000	12.3%	165,843,924	16.1%
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	24,288,904	2.3%	54,792,575	5.5%	50,028,392	4.9%
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	27,894,366	2.7%	21,104,730	2.1%	15,390,278	1.5%
		奨学寄附金	25,528,784	2.4%	26,346,150	2.7%	30,127,224	2.9%
		受託研究費	189,551,515	18.1%	175,875,585	17.8%	164,775,719	16.0%
		共同研究費	35,928,424	3.4%	29,713,863	3.0%	56,853,241	5.5%
		その他	34,493,529	3.3%	40,791,520	4.1%	72,765,400	7.1%

※1) 決算データから集計

(表23)

学部・研究科等	研究費の内訳		2009年度		2010年度		2011年度	
			研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）	研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）	研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）
システム理工学部	研 究 費 総 額		296,056,463	100%	276,911,652	100%	256,788,682	100%
	学 内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	156,413,850	52.8%	139,104,204	50.2%	128,727,904	50.1%
		学内共同研究費	38,308,921	12.9%	29,349,949	10.6%	13,028,404	5.1%
		その他	6,035,171	2.0%	11,989,549	4.3%	5,725,394	2.2%
	学 外	科学研究費補助金	42,304,000	14.3%	43,360,000	15.7%	41,009,244	16.0%
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	7,616,215	2.6%	17,181,178	6.2%	19,515,407	7.6%
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	19,815,670	6.7%	1,662,042	0.6%	4,142,596	1.6%
		奨学寄附金	2,819,922	1.0%	18,475,978	6.7%	5,741,675	2.2%
		受託研究費	14,637,292	4.9%	5,094,670	1.8%	31,084,523	12.1%
		共同研究費	3,899,126	1.3%	6,589,259	2.4%	5,140,497	2.0%
		その他	4,206,296	1.4%	4,104,823	1.5%	2,673,038	1.0%

※1) 決算データから集計

(表23)

学部・研究科等	研究費の内訳		2009年度		2010年度		2011年度	
			研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）	研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）	研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）
デザイン工学部	研 究 費 総 額		72,004,840	100%	73,313,635	100%	80,231,818	100%
	学 内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	37,543,575	52.1%	42,691,547	58.2%	43,561,303	54.3%
		学内共同研究費	2,990,504	4.2%	9,463,603	12.9%	1,799,128	2.2%
		その他	1,364,493	1.9%	3,763,391	5.1%	4,079,910	5.1%
	学 外	科学研究費補助金	1,365,000	1.9%	3,380,000	4.6%	8,066,929	10.1%
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	739,207	1.0%	1,667,554	2.3%	4,778,048	6.0%
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%	103,961	0.1%
		奨学寄附金	0	0.0%	2,495,000	3.4%	459,766	0.6%
		受託研究費	28,002,061	38.9%	8,821,205	12.0%	10,396,833	13.0%
		共同研究費	0	0.0%	774,285	1.1%	6,042,267	7.5%
		その他	0	0.0%	257,050	0.4%	943,673	1.2%

※1) 決算データから集計

(表23)

学部・研究科等	研究費の内訳		2009年度		2010年度		2011年度	
			研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）	研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）	研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）
理工学研究科	研究費総額		162,185,187	100%	188,416,038	100%	178,423,937	100%
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	93,520,856	57.7%	105,185,756	55.8%	129,887,518	72.8%
		学内共同研究費	35,017,995	21.6%	49,927,159	26.5%	45,521,223	25.5%
		その他	1,599,670	1.0%	2,833,094	1.5%	3,015,196	1.7%
	学外	科学研究費補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	32,046,666	19.8%	30,470,029	16.2%	0	0.0%
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		奨学寄附金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		受託研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		共同研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

※1) 決算データから集計

(表23)

学部・研究科等	研究費の内訳		2009年度		2010年度		2011年度	
			研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）	研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）	研究費（円）	研究費総額に対する割合（％）
工学マネジメント研究科	研究費総額		10,877,249	100%	6,466,263	100%	9,632,742	100%
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	5,100,764	46.9%	2,731,787	42.2%	3,971,685	41.2%
		学内共同研究費	2,246,596	20.7%	454,648	7.0%	563,862	5.9%
		その他	0	0.0%	0	0.0%	887,054	9.2%
	学外	科学研究費補助金	1,495,000	13.7%	1,170,000	18.1%	364,978	3.8%
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0.0%	89,388	1.4%	0	0.0%
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		奨学寄附金	2,034,889	18.7%	2,020,440	31.2%	3,845,163	39.9%
		受託研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		共同研究費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

※1) 決算データから集計

7 科学研究費の採択状況

(表24)

学部・研究科等	科 学 研 究 費								
	2009年度			2010年度			2011年度		
	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100
工学部	74	15	20	87	15	17	89	23	26
システム理工学部	26	8	31	30	8	27	30	7	23
デザイン工学部	1	0	0	8	2	25	9	2	22
理工学研究科	5	0	0	5	0	0	0	0	0
工学マネジメント研究科	0	0	0	2	0	0	2	1	50
計	106	23	22	132	25	19	130	33	25

[注] 1 教員、助手が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入してください。

2 採択件数には、当該年度新規に採択された件数のみをあげ、前年度からの継続分は含めないでください。

※1) 申請件数は新規のもの

※2) 採択率は小数点以下四捨五入

8 学外からの研究費

(表25)

学部・研究科等	専任 教員数	科学研究費補助金		その他の学外研究費		合 計 (A+B)
		科学研究費補 助金総額 (A)	うちオーバーヘッドの 額	その他の学外研究費総 額 (B)	うちオーバーヘッドの 額	
工学部	174	165,843,924	39,936,000	432,216,922	42,276,668	
システム理工学部	69	41,009,244	10,155,000	75,572,806	7,275,070	
デザイン工学部	20	8,066,929	1,908,300	25,364,467	2,639,919	
理工学研究科	0					
工学マネジメント研究科	8	364,978	150,000	4,152,776	307,613	
合 計	271	215,285,075	52,149,300	537,306,971	52,499,270	

[注] 1 教員が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入してください。

2 2011年度の実績をもとに作表してください。したがって「専任教員数」欄にも、2011年度の人数を記入してください。

3 「その他の学外研究費」には、科研費以外の政府もしくは政府関連法人からの研究助成金、民間の研究助成財団等からの研究助成金、奨学寄付金、受託研究費、共同研究費などが該当します。

1) 表23に基づき集計

2) $(B) = [(政府) + (民間) + (奨学寄付金) + (受託研究費) + (共同研究費) + (学外・その他)] + \text{オーバーヘッド}$

3) $\text{うちオーバーヘッド} = [(政府) + (民間) + (奨学寄付金) + (学外・その他)] \times 0.08 + [(受託研究費) + (共同研究費)] \times 0.13$
ただし、工学研究科については $(B) \times 0.1$ とした (大学院教育改革支援は10%)

9 教員研究室

(表26)

学 部 研究科	室 数			総面積 (㎡)	1 室当たりの平均面積 (㎡)		専任教員数 (B)	個室率(%) (A/B*100)	教員 1 人当た りの平均面積 (㎡)	備 考
	個室(A)	共 同	計		個 室	共 同				
工学部	189	5	194	12,213	62.4	82.8	174	100%	70.2	研究室と実験室を兼ね ている部屋が多い
システム理工学部	74		74	1,551	21.0		69	100%	22.5	
デザイン工学部	20	1	21	885	39.3	98.9	22	91%	40.2	
工学マネジメント研究科	7	1	8	249	23.8	82.7	9	78%	27.7	
計	290	7	297	14,897	36.6		274	100%	54.4	

- [注] 1 「室数」「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有する全ての教員研究室について記入してください。
- 2 「1 室当たりの平均面積」は全ての教員研究室について、「教員 1 人当たりの平均面積」は学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用して
いる教員研究室について算出してください。
- 3 「個室率」の算出にあたっては、個室数が専任教員数を上回る場合は、原則として 100%と記入してください。
- 4 個室を持たない教員については、「備考」欄にその数を記入してください。

10 主要施設の概況

(表27)

施設名	用 途	建築年	延床面積(m ²)	備 考
豊洲キャンパス	講義室、研究室、実験室、図書館等	平成17年（2005年）	61,245m ²	
芝浦キャンパス	講義室、研究室、実験室、図書館等	平成21年（2009年）	12,492m ²	
大宮キャンパス2号館	講義室、実習室等	平成23年（2011年）	8,897m ²	
大宮キャンパス3号館	講義室、研究室、実験室等	昭和40年（1965年）	6,319m ²	
大宮キャンパス4号館	講義室、研究室、実験室等	昭和45年（1965年）	6,786m ²	
大宮キャンパス5号館	講義室、研究室、実験室等	平成2年（1990年）	15,206m ²	
大宮キャンパス6号館	研究室、実験室等	平成20年（2008年）	2,769m ²	

[注] 1 「財産目録」記載のうち、教育研究活動に使用されている主要な建物について記載してください。

2 上記、施設の大規模な改築や改修計画がある場合は、備考欄にその旨記入してください。

11 学部・研究科ごとの講義室、演習室等の面積・規模

(表28)

学部・研究科等	講義室・演習室 学生自習室等	室数	総面積(m ²) (A)	専用・共用 の別	収容人員 (総数)	利用学生 総数 (B)	利用学生1人当 たり面積(m ²) (A/B)	備 考
豊洲 キャンパス	講義室	34	3,815.3	共用	2,724	3,084	1.24	工学部3・4年(学生数2354)修士課程(学生数684)博士課程(学生数46)と共用
	演習室	12	444.6	共用	2,724	3,084	0.14	工学部3・4年(学生数2354)修士課程(学生数684)博士課程(学生数46)と共用
大宮 キャンパス	講義室	62	8,950.0	共用	4,130	5,082	1.76	工学部1・2年(学生数2463)システム理工学部(学生数2056)修士課程(学生数226)博士課程(学生数14)デザイン工学部(学生数323)と共用
	演習室	13	582.0	共用	4,130	5,082	0.11	工学部1・2年(学生数2463)システム理工学部(学生数2056)修士課程(学生数226)博士課程(学生数14)デザイン工学部(学生数323)と共用
芝浦 キャンパス	講義室	8	1,129.9	共用	336	367	3.08	デザイン工学部(学生数315)修士課程(学生数19)博士課程(学生数8)工学マネジメント研究科(学生数25)と共用
	演習室	1	68.7	共用	336	342	0.20	デザイン工学部(学生数315)修士課程(学生数19)博士課程(学生数8)と共用
	体育館	5	2,509.0	共用				全学部共用(豊洲キャンパスアスレチックジム362.02m ² 含む)
	講堂							

- [注] 1 学部、大学院研究科ごとに記載してください。
- 2 当該施設を複数学部、研究科、短期大学等が共用している場合には、当該学部・大学院研究科専用の施設とは別個に記載し、「専用・共用の別」欄にその旨を明記するとともに、「利用学生総数」欄にも共用する学部、研究科、短期大学等の学生を含めた数値を記入してください。
 - 3 キャンパスごとに施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄にキャンパス名を記入してください。
 - 4 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記入してください。
 - 5 教養教育のための専用施設がある場合は、学部に合わせて記載してください。
 - 6 「利用学生1人当たり面積」は、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記入してください。
 - 7 他学部、研究科等と共用で使用している講義室・演習室等の「利用学生1人当たりの面積」の算出に当たっては、当該施設を利用しているすべての学部、研究科の学生数（短期大学と共用している場合は、短期大学の学生数を含む）で総面積を除して算出してください。

12 学部・研究科ごとの学生用実験・実習室の面積・規模

(表29)

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当 たりの面積(㎡)	使用学部・研究科等	備考
実験実習室	155	12,224	2,774	4.4	工学部・理工学研究科	理工学研究科の定員は全て豊洲キャンパスに加算している
情報処理演習室	19	1,776	2,774	0.6	工学部・理工学研究科	理工学研究科の定員は全て豊洲キャンパスに加算している
実験実習室	82	5,229	1,720	3.0	システム理工学部・理工学研究科	
情報処理演習室	6	1,164	1,720	0.7	システム理工学部・理工学研究科	
実験実習室	13	1,519	560	2.7	デザイン工学部	
情報処理演習室	4	261	560	0.5	デザイン工学部	
実験実習室	2	221	56	3.9	工学マネジメント研究科	
計	281	22,394	6,900	3.2		

[注] 1 原則として学部・研究科ごとにまとめてください。

2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入してください。

3 当該施設を複数の学部・研究科もしくは併設の短期大学と共用している場合は、その学部名等のすべてを「使用学部・研究科等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないでください。

4 語学学習施設・情報処理学習施設、ビデオ・オーディオルームその他の視聴覚教室施設等も、ここに記入してください。

5 教養教育のための施設については「使用学部・研究科等」欄にその旨記入してください。

6 実習室としての機能を備えているものの、講義室・演習室等としての利用が中心である施設については、前表「11 学部・研究科等ごとの講義室・演習室等の面積・規模」の講義室・演習室に含めても構いません。その場合は、当該施設の本表での記載に当たっては、「備考」欄に必ず「【再掲】」と記入してください。

13 学部・研究科ごとの規模別講義室・演習室使用状況一覧表

(表30)

学 部 名	収 容 人 員	使用教室 数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
工学部(前期)	1 ～ 50	13	842	65	7.7%	
	51 ～ 100	30		226	26.8%	
	101 ～ 150	33		362	43.0%	
	151 ～ 200	10		120	14.3%	
	201 ～ 250	7		66	7.8%	
	251 ～ 300	1		3	0.4%	
	301 ～ 350	0		0	0.0%	
計		94		842	100.0%	

学 部 名	収 容 人 員	使用教室 数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
工学部(後期)	1 ～ 50	13	1145	151	13.2%	
	51 ～ 100	29		268	23.4%	
	101 ～ 150	34		440	38.4%	
	151 ～ 200	9		187	16.3%	
	201 ～ 250	7		98	8.6%	
	251 ～ 300	1		1	0.1%	
	301 ～ 350	0		0	0.0%	
計		93		1,145	100.0%	

学 部 名	収 容 人 員	使用教室 数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
工学部（前・後期平均）	1 ～ 50	13.0	994	108	10.9%	
	51 ～ 100	29.5		247	24.9%	
	101 ～ 150	33.5		401	40.4%	
	151 ～ 200	9.5		154	15.5%	
	201 ～ 250	7.0		82	8.3%	
	251 ～ 300	1.0		2	0.2%	
	301 ～ 350	0.0		0	0.0%	
計		93.5		994	100.0%	

学 部 名	収 容 人 員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
システム理工学部(前期)	1 ～ 50	8	505	67	13.3%	
	51 ～ 100	21		131	25.9%	
	101 ～ 150	22		140	27.7%	
	151 ～ 200	9		66	13.1%	
	201 ～ 250	10		97	19.2%	
	251 ～ 300	0		0	0.0%	
	301 ～ 350	1		4	0.8%	
計		71		505	100.0%	

学 部 名	収 容 人 員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
システム理工学部(後期)	1 ～ 50	6	423	62	14.7%	
	51 ～ 100	21		117	27.7%	
	101 ～ 150	16		107	25.3%	
	151 ～ 200	7		53	12.5%	
	201 ～ 250	10		82	19.4%	
	251 ～ 300	0		0	0.0%	
	301 ～ 350	1		2	0.5%	
計		61		423	100.0%	

学 部 名	収 容 人 員	使用教室 数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
システム理工学部（前・後期平均）	1 ～ 50	7.0	464.0	64.5	13.9%	
	51 ～ 100	21.0		124.0	26.7%	
	101 ～ 150	19.0		123.5	26.6%	
	151 ～ 200	8.0		59.5	12.8%	
	201 ～ 250	10.0		89.5	19.3%	
	251 ～ 300	0.0		0.0	0.0%	
	301 ～ 350	1.0		3.0	0.6%	
計		66.0		464.0	100.0%	

学 部 名	収 容 人 員	使用教室数	開設総 授業数 (A)		使用率 B/A (%)	備 考
デザイン工学部(前期)	1 ～ 50	6	70	34	48.6	
	51 ～ 100	4		35	50.0	
	101 ～ 150	1		0	0.0	
	151 ～ 200	1		1	1.4	
	201 ～ 250	0		0	0.0	
	251 ～ 300	0		0	0.0	
	301 ～ 350	0		0	0.0	
計		12		70	100.0	

学 部 名	収 容 人 員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
デザイン工学部(後期)	1 ～ 50	6	62	29	46.8	
	51 ～ 100	4		33	53.2	
	101 ～ 150	1		0	0.0	
	151 ～ 200	1		0	0.0	
	201 ～ 250	0		0	0.0	
	251 ～ 300	0		0	0.0	
	301 ～ 350	0		0	0.0	
計		12		62	100.0	

学 部 名	収 容 人 員	使用教室数	開設総 授業数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
デザイン工学部（前・後期平均）	1 ～ 50	6	66	31	46.9	
	51 ～ 100	4		34	51.5	
	101 ～ 150	1		0	0.0	
	151 ～ 200	1		1	1.6	
	201 ～ 250	0		0	0.0	
	251 ～ 300	0		0	0.0	
	301 ～ 350	0		0	0.0	
計		12		66	100.0	

[注] 1 原則として学部・研究科ごとに作成してください。

2 使用教室数は、当該学部の正規の授業として使用している教室数を指し、開設総授業数とは、1週間の総授業科目のうち、講義室・演習室を使用する全ての授業数を示します。なお、使用率は、（使用度数／開設総授業数）により算出してください。例えば、「英語Ⅰ」を、それぞれ週1回3クラス設置している場合、開設総授業数は「3」になります。

3 セメスター制を採用している場合で、使用状況が大きく異なる場合については、セメスターごとに作表してください。

14 図書、資料の所蔵数及び受け入れ状況

(表31)

図書館の名称	図書の冊数 (冊)		定期刊行物の種類 (種類)		視聴覚資料の所蔵数 (点数)	電子ジャーナルの種類	過去3年間の図書受け入れ状況			備 考
	図書の冊数	開架図書の冊数 (内数)	内国書	外国書			2009年度	2010年度	2011年度	
豊洲図書館	145,674	145,674	388	131	3,780	18,370	2,814	2,679	3,607	
大宮図書館	121,142	121,142	261	125	5,080		3,149	2,934	2,447	電子ジャーナルは豊洲図書館に集約
芝浦図書館	4,444	4,444	67	10	308		1,867	1,155	472	電子ジャーナルは豊洲図書館に集約
計	271,260	271,260	716	266	9,168	18,370	7,830	6,768	6,526	

[注] 1 雑誌等ですでに製本済みのものは図書の冊数に加えても結構です。

2 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めてください。

3 電子ジャーナルが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記入し、備考欄にその旨を注記してください。

4 視聴覚資料の所蔵数については、タイトル数を記載してください。

15 図書館利用状況

(表32)

図書館の名称	専任 スタッ フ数	非常勤 スタッ フ数	年間 開館 日数	開館時間	年間利用者（延べ数）			年間貸出冊数			備考		
						2009年度	2010年度	2011年度	2009年度	2010年度		2011年度	
豊洲図書館	1 (1)	11 (10)	284	月～金 9：00～22：00	(教職員)	177,764	179,912	160,071	43,690	46,690	47,178		
				土 9：00～22：00		(8,053)	(8,674)	(9,742)	(1,784)	(2,144)	(2,657)		
				日祭日 休館		(学生)	(169,711)	(171,238)	(150,329)	(41,906)	(44,546)		(44,521)
				長期休暇中 10：00～20：00									
大宮図書館	0 ()	8 (5)	282	月～金 9：00～21：30	(教職員)	123,920	140,834	128,170	38,644	41,525	46,562	(注1) 参照	
				土 9：00～21：30		(1,997)	(2,059)	(1,874)	(1,702)	(1,900)	(2,236)		
				日祭日 休館		(学生)	(121,923)	(138,775)	(126,296)	(36,942)	(39,625)		(44,326)
				長期休暇中 10：00～20：00									
芝浦図書館	0 ()	2 (2)	275	月～金 9：00～22：00	(教職員)	7,106	11,183	12,486	1,559	3,358	4,738	芝浦図書館は 2009年開館	
				土 9：00～22：00		(1,060)	(696)	(867)	(526)	(502)	(678)		
				日祭日 休館		(学生)	(6,046)	(10,487)	(11,619)	(1,033)	(2,856)		(4,060)
				長期休暇中 10：00～20：00									

- [注] 1 スタッフ数は、専任、非常勤ごとに、司書の資格を有するものを（ ）内に内数で記入してください。
2 年間利用者数・貸出冊数には、一般開放による地域住民等の人数や冊数は含めないで、学生及び教職員の利用状況を記入してください。
3 「開館時間」に上記以外の時間帯がある場合は、作表してください。
4 「年間利用者数（延べ数）」および「年間貸出冊数」について、教員・職員・学生の別に内訳を把握している場合は、（ ）内に記入してください。

(注1)：年間開館日数について：大宮図書館はセンター入試の関係で、豊洲より2日少なくなっている。
：芝浦図書館は、日曜開館実施せず、豊洲図書館より9日少ない開館日数となっている。

(注2)：2011年度年間利用者（延べ数）の減少は、東日本大震災後の短縮開館実施などの影響によるもの。

16 学生閲覧室等

(表33)

図書館の名称	学生閲覧室座席数 (A)	学生収容定員 (B)	収容定員に対する座席 数の割合 $A/B \times 100$	その他の学習室 の座席数	備考
豊洲図書館	287	2,655	10.81%	0	工学部(3,4年):2,080名、 大学院:575名
大宮図書館	447	4,236	10.55%	121 (視聴覚教室 111・ゼミ室10)	工学部(1,2年):2,080名、 システム理工学部:1,720名、 デザイン工学部(1,2年):280名 大学院:156名
芝浦図書館	18	299	6.02%	0	デザイン工学部(3,4年):280 名 大学院:19名
計	752	7,190	10.46%	121	

- [注] 1 「学生収容定員」には、学部学生、大学院学生、専攻科、別科の学生収容定員のほか、当該施設を短期大学と共用している場合には、短大の学生収容定員もこの数に加えてください。
- 2 「その他の学習室」の具体的名称を「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内に記入一般開放による地域住民等は含めないでください。
- 3 「備考」欄には学生収容定員(B)の内訳を、学部、大学院、専攻科、別科、短期大学ごとに記入してください。

VI 管理運営・財務

1 事務組織

(表34)

	部 署 名	専任職員		常勤嘱託 職 員	兼務職員	派遣職員	そ の 他	計
			うち管理職					
法人業務系	理事室(理事)	1	0	0	0	0	0	1
	監査室	2	1	1	0	0	0	3
	経営戦略室	1	1	0	0	0	0	1
	総務部(局長含む)	2	2	0	1	0	0	3
	総務課	5	2	0	0	2	0	7
	人事課	4	1	2	1	0	0	7
	校友課	2	1	1	0	1	0	4
	小 計	17	8	4	2	3	0	26
	財務部	1	1	0	0	0	0	1
	財務課	3	0	0	0	1	0	4
	経理課	5	1	0	0	2	0	7
	小 計	9	2	0	0	3	0	12
	施設管財部	1	1	0	0	0	0	1
	施設課	4	1	2	0	2	0	8
	管財課	4	1	0	0	1	0	5
	小 計	9	3	2	0	3	0	14
	計	35	13	6	2	9	0	52
大学業務系	企画室	2	1	1	0	1	0	4
	学生・教職員健康相談室(豊洲・大宮)	0	0	2	0	2	0	4
	連携推進部	1	1	0	0	0	0	1
	産学官連携課	4	1	3	0	9	1	17
	研究支援課	5	1	0	0	5	5	15
	生涯学習課	4	1	0	0	5	0	9
	国際交流課	3	1	2	0	2	0	7
	小 計	19	6	8	0	24	6	57
	入試・広報部	1	1	0	0	0	0	1
	入試課	7	1	0	0	2	0	9
	広報課	4	1	1	0	1	0	6
	小 計	12	3	1	0	3	0	16
	学事部(豊洲)	1	1	0	0	0	0	1
	学事課	7	1	1	0	21	0	29
	学生課	7	1	0	2	4	1	14
	大学院事務課	5	1	1	0	0	1	7
	学事部(大宮)	1	1	0	0	0	0	1
	学事課	7	2	4	3	0	10	24
	学生課	10	1	2	4	1	0	17
	教育開発本部	1	1	0	0	1	0	2
	学事部(芝浦)	7	2	1	2	3	0	13
	小 計	46	11	9	11	30	12	108

	部 署 名	専任職員		常勤嘱託職員	兼務職員	派遣職員	そ の 他	計
			うち管理職					
大学業務系	就職・キャリア支援部	1	1	0	0	0	0	1
	キャリアサポート課(豊洲)	4	1	0	0	6	0	10
	キャリアサポート課(大宮)	2	1	0	0	2	0	4
	キャリアサポート課(芝浦)	1	0	0	0	1	0	2
	小 計	8	3	0	0	9	0	17
	学術情報センター事務部(豊洲)	1	1	0	0	0	7	8
	ネットワークサービス課	2	1	0	11	1	0	14
	基幹業務システム課	5	1	0	0	1	0	6
	学術情報センター事務課	2	0	0	0	1	0	3
	図書館事務課	1	1	0	0	0	10	11
	学術情報センター事務部(大宮)	4	0	0	24	2	0	30
	図書館事務課	0	0	0	0	0	8	8
	学術情報センター事務部(芝浦)	1	0	0	6	2	0	9
	図書館事務課	0	0	0	0	0	7	7
	小 計	16	4	0	41	7	32	96
計		101	27	18	52	73	50	294
芝浦工業大学中学高等学校事務室		5	2	4	5	2	0	16
芝浦工業大学柏中学高等学校事務室		4	1	2	3	3	0	12
合 計		145	43	30	62	87	50	374

- [注] 1 それぞれの部署について、業務の内容から「法人業務系」と「大学業務系」に大別して記載してください。
- 2 「専任職員」欄には、期間の定めのない雇用で、常時勤務している職員数を、「常勤嘱託職員」欄には、期間の定めはあるが、専任職員に準じた雇用形態をとっている職員数を、「兼務職員」欄には、雇用期間が6カ月以上の兼務している職員数を、「派遣職員」欄には、労働者派遣契約を締結することにより受け入れている職員数をそれぞれ記入してください。なお、いずれにも該当しない職員には、「その他」欄に記入してください。
- 3 部長・次長など「課」に属さない職員は、「部」でまとめて記入してください。
- 4 部単位に「小計」、各系ごとに「計」を入れ、それぞれ集計してください。
- 5 「助手」は含めないでください。

VII 内部質保証

1 財政公開状況（私立大学用）

（表35）

公開の対象者	公開している 財務諸表及び その解説	公開の方法							
		自己点検・ 評価報告書	学内広報誌・ 紙	大学機関誌・ 紙	財務状況に 関する報告書	学内LAN	ホームページ (Web等)	その他 ()	開示請求があ れば対応する
教職員	資金収支計算書			○	○		○		
	消費収支計算書			○	○		○		
	貸借対照表			○	○		○		
	財務状況に関する解説			○	○		○		
	その他（監査報告書）						○		
	その他（財産目録）						○		
	その他（事業報告書）						○		
在学生	資金収支計算書						○		
	消費収支計算書						○		
	貸借対照表						○		
	財務状況に関する解説				○		○		
	その他（監査報告書）						○		
	その他（財産目録）						○		
	その他（事業報告書）						○		
卒業生	資金収支計算書						○		
	消費収支計算書						○		
	貸借対照表						○		
	財務状況に関する解説				○		○		
	その他（監査報告書）						○		
	その他（財産目録）						○		
	その他（事業報告書）						○		
保護者	資金収支計算書						○		
	消費収支計算書						○		
	貸借対照表						○		
	財務状況に関する解説				○		○		
	その他（監査報告書）						○		
	その他（財産目録）						○		
	その他（事業報告書）						○		

公開の対象者	公開している 財務諸表及び その解説	公開の方法							
		自己点検・ 評価報告書	学内広報誌・ 紙	大学機関誌・ 紙	財務状況に 関する報告書	学内LAN	ホームページ (Web等)	その他 ()	開示請求があ れば対応する
社会・一般 (不特定多 数)	資金収支計算書						○		
	消費収支計算書						○		
	貸借対照表						○		
	財務状況に関する解説				○		○		
	その他 (監査報告書)						○		
	その他 (財産目録)						○		
	その他 (事業報告書)						○		
その他 ()	資金収支計算書								
	消費収支計算書								
	貸借対照表								
	財務状況に関する解説								
	その他 ()								
	その他 ()								
	その他 ()								

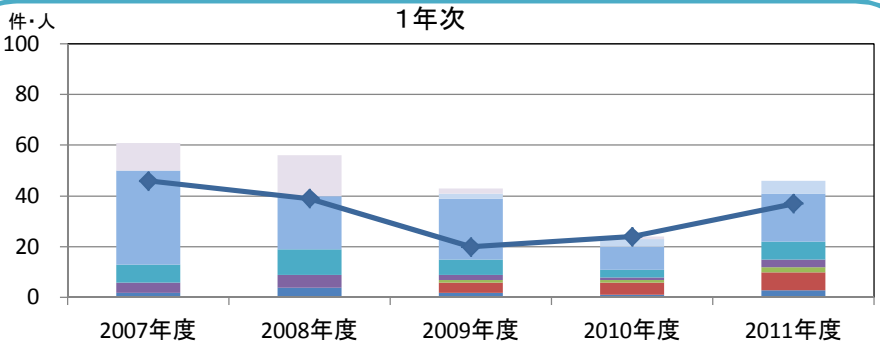
- [注] 1 2011年度決算について2012年度中に公開した対象・方法をすべて記入してください。
- 2 「公開している財務諸表及びその解説」欄のうち、「財務状況に関する解説」については、事業内容と関連させた財務状況の解説が付されているかについて、該当する「公開方法」欄へ○を付してください。
- 3 各対象者への財政公開を行っていないが開示請求があれば対応するという場合には、「開示請求があれば対応する」欄に○を付してください。
- 4 「公開の対象者」および「公開の方法」欄の「その他」には、カッコ内に具体的な名称を記入してください。また、「公開している財務諸表及びその解説」欄の「その他」には、監事監査報告書、財産目録、事業報告書等の具体名を記入してください。
- 5 2012年度決算の公開にあたり変更が予定されている場合には、欄外に注記してください。なお、その場合、公開した時点で該当する資料を提出してください。

資 料

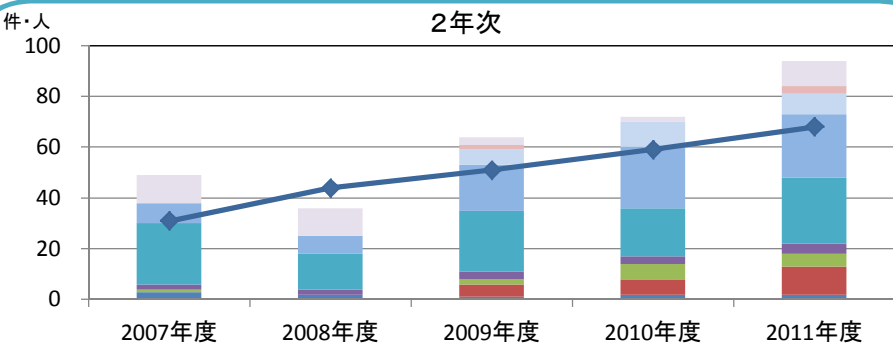
1. 学部・大学院 事由別退学者状況(2007～2011 年度)
2. 学部・大学院 事由別休学者状況(2007～2011 年度)
3. 学科別再履修者数・再履修科目数(2007～2011 年度)
4. 学部・大学院 留年者状況(2007～2011 年度)
5. 標準修業年限卒業率と退学率等
(2009、2010、2011 年度修了者)

学部・大学院 事由別退学者状況(2007～2011年度)

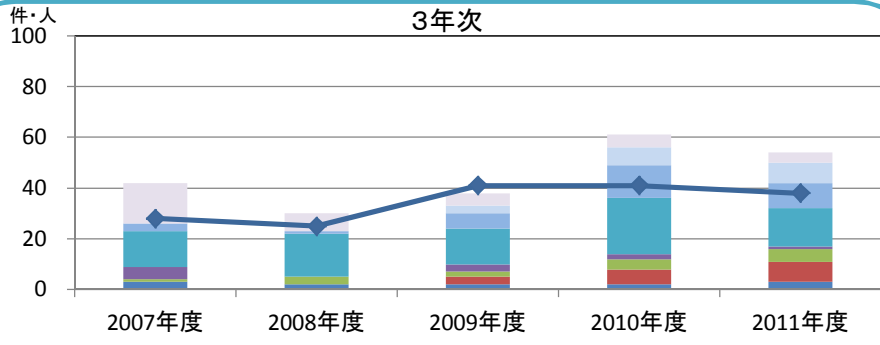
退学者内訳(学部)



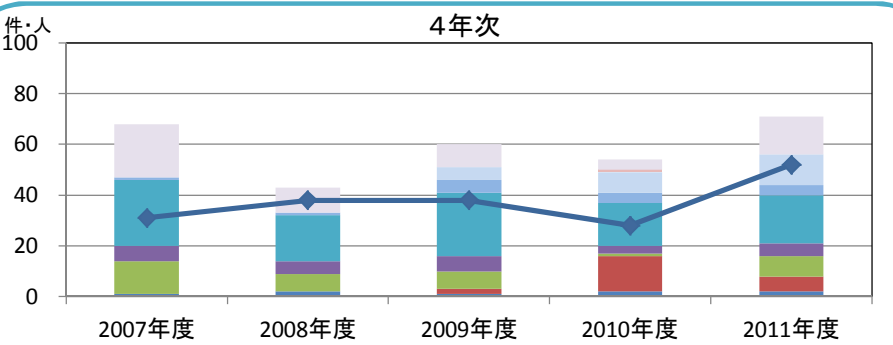
	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
退学者数	46	39	20	24	37
事由件数※					
A 身体疾患	2	4	2	1	3
B 心身耗弱	0	0	4	5	7
C 経済的困窮	0	0	1	1	2
D 家庭事情	4	5	2	1	3
E 学業成績不振	7	10	6	3	7
F 進路変更(他の教育機関)	37	21	24	9	19
G 進路変更(就労)	0	0	2	3	5
H 海外留学	0	0	0	0	0
N その他	11	16	2	1	0
合 計	61	56	43	24	46



	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
退学者数	31	44	51	59	68
事由件数※					
A 身体疾患	3	2	1	2	2
B 心身耗弱	0	0	5	6	11
C 経済的困窮	1	0	2	6	5
D 家庭事情	2	2	3	3	4
E 学業成績不振	24	14	24	19	26
F 進路変更(他の教育機関)	8	7	18	24	25
G 進路変更(就労)	0	0	6	10	8
H 海外留学	0	0	2	0	3
N その他	11	11	3	2	10
合 計	49	36	64	72	94

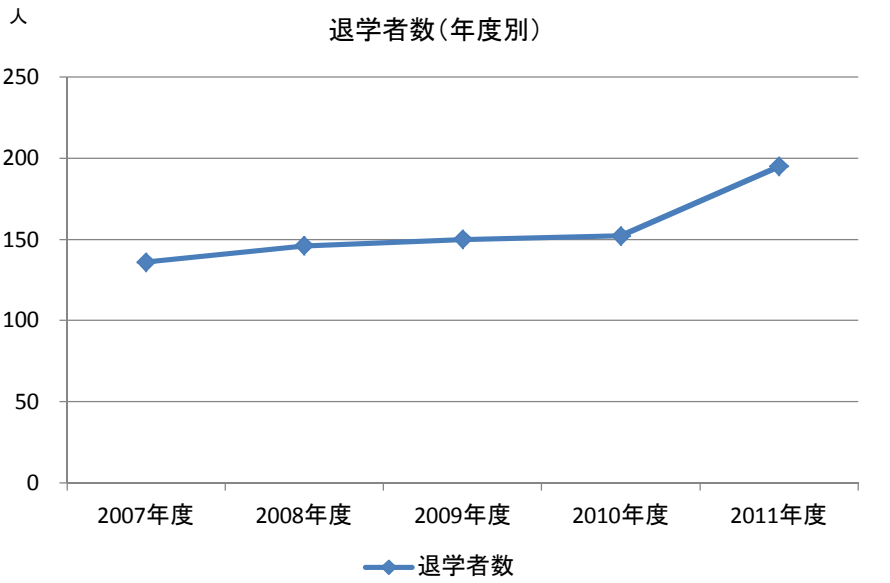
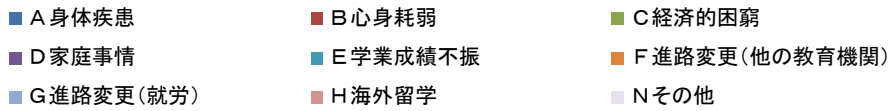
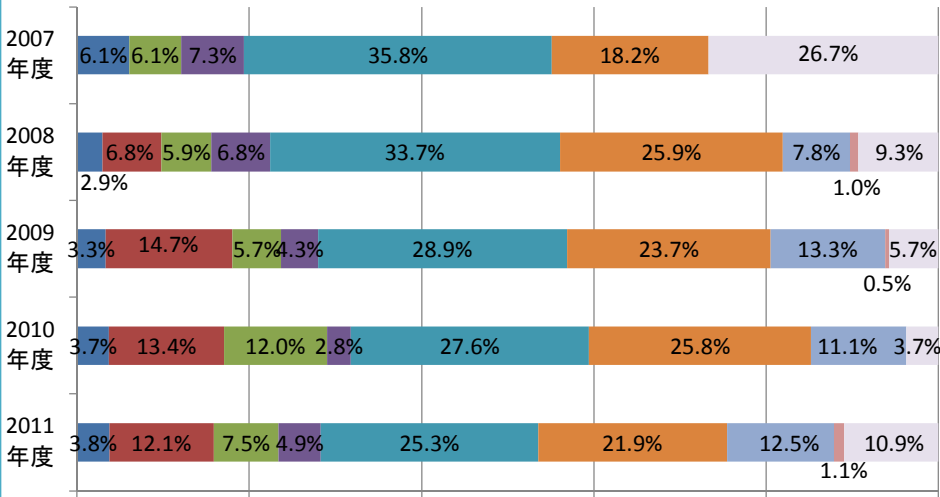


	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
退学者数	28	25	41	41	38
事由件数※					
A 身体疾患	3	2	2	2	3
B 心身耗弱	0	0	3	6	8
C 経済的困窮	1	3	2	4	5
D 家庭事情	5	0	3	2	1
E 学業成績不振	14	17	14	22	15
F 進路変更(他の教育機関)	3	1	6	13	10
G 進路変更(就労)	0	0	3	7	8
H 海外留学	0	0	0	0	0
N その他	16	7	5	5	4
合 計	42	30	38	61	54



	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
退学者数	31	38	38	28	52
事由件数※					
A 身体疾患	1	2	1	2	2
B 心身耗弱	0	0	2	14	6
C 経済的困窮	13	7	7	1	8
D 家庭事情	6	5	6	3	5
E 学業成績不振	26	18	25	17	19
F 進路変更(他の教育機関)	1	1	5	4	4
G 進路変更(就労)	0	0	5	8	12
H 海外留学	0	0	0	1	0
N その他	21	10	9	4	15
合 計	68	43	60	54	71

事由割合(年度別)

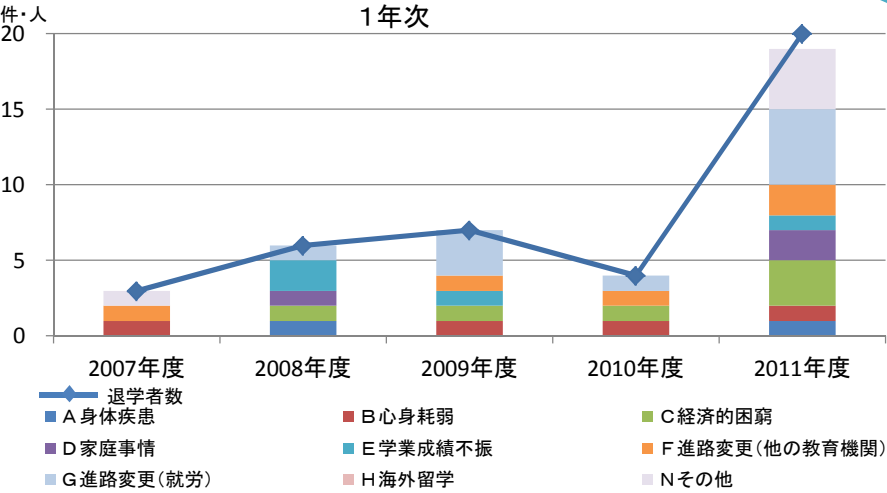


	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
退学者数	136	146	150	152	195
事由件数※					
A 身体疾患	10	6	7	8	10
B 心身耗弱	0	14	31	29	32
C 経済的困窮	10	12	12	26	20
D 家庭事情	12	14	9	6	13
E 学業成績不振	59	69	61	60	67
F 進路変更(他の教育機関)	30	53	50	56	58
G 進路変更(就労)	0	16	28	24	33
H 海外留学	0	2	1	0	3
N その他	44	19	12	8	29
合 計	165	205	211	217	265

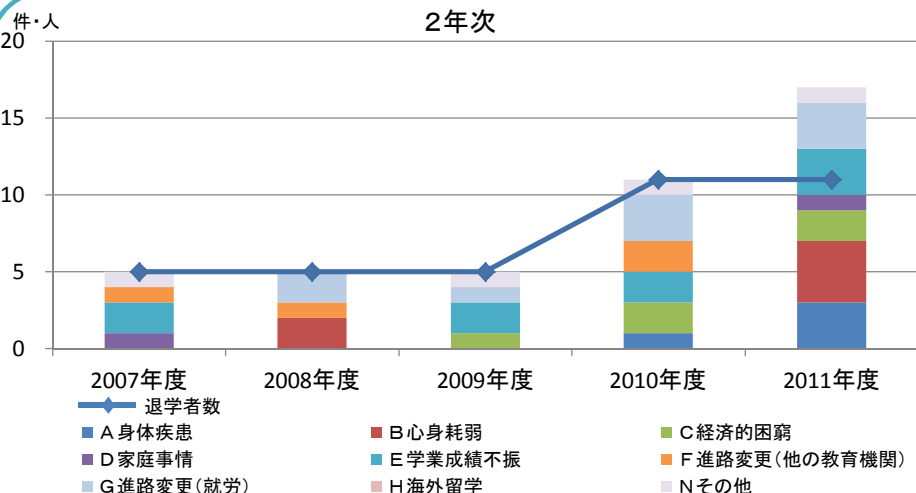
※事由複数選択あり。
※学生が前期・後期休学し、理由が同じ場合は1件としてカウント。

学部・大学院 事由別退学者状況(2007～2011年度)

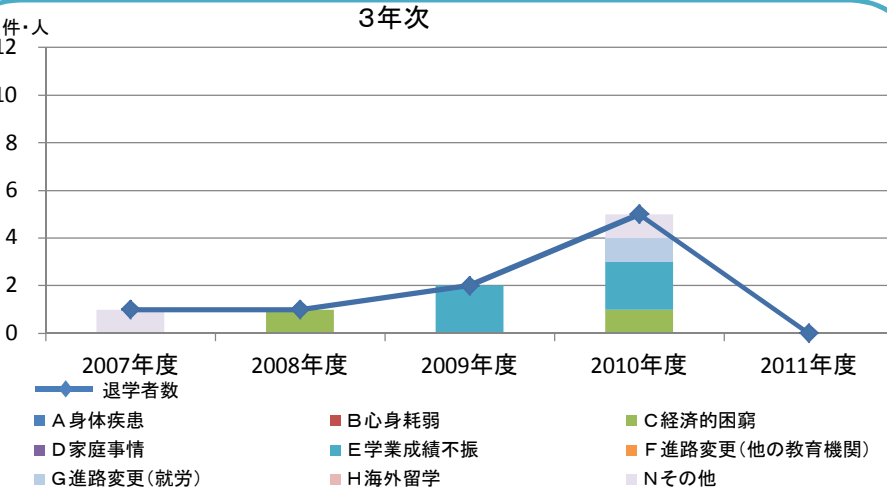
退学者内訳(大学院)



	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
退学者数	3	6	7	4	20
事由件数					
A 身体疾患	0	1	0	0	1
B 心身耗弱	1	0	1	1	1
C 経済的困窮	0	1	1	1	3
D 家庭事情	0	1	0	0	2
E 学業成績不振	0	2	1	0	1
F 進路変更(他の教育機関)	1	0	1	1	2
G 進路変更(就労)	0	1	3	1	5
H 海外留学	0	0	0	0	0
N その他	1	0	0	0	4
合 計	3	6	7	4	19



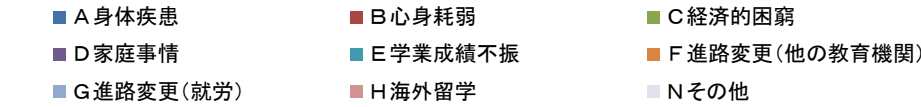
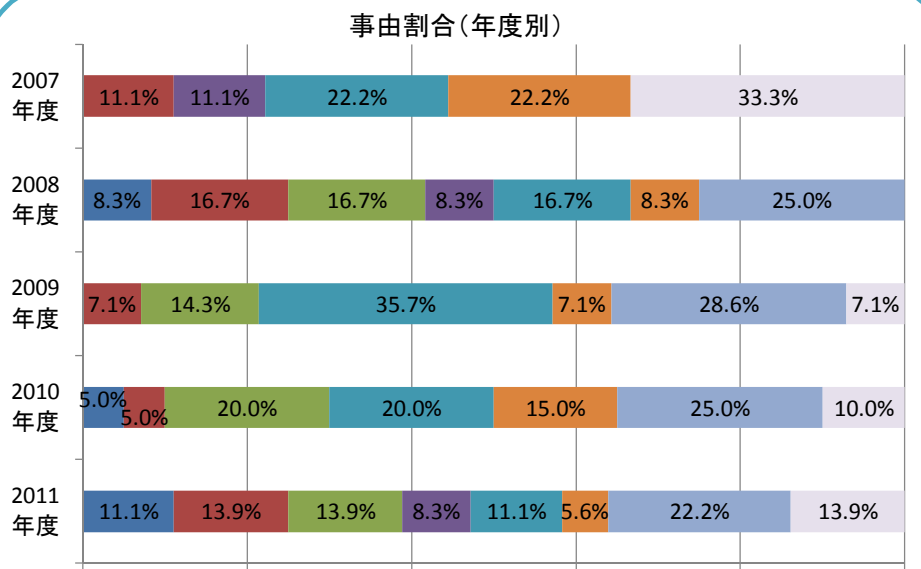
	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
退学者数	5	5	5	11	11
事由件数					
A 身体疾患	0	0	0	1	3
B 心身耗弱	0	2	0	0	4
C 経済的困窮	0	0	1	2	2
D 家庭事情	1	0	0	0	1
E 学業成績不振	2	0	2	2	3
F 進路変更(他の教育機関)	1	1	0	2	0
G 進路変更(就労)	0	2	1	3	3
H 海外留学	0	0	0	0	0
N その他	1	0	1	1	1
合 計	5	5	5	11	17



	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
退学者数	1	1	2	5	0
事由件数					
A 身体疾患	0	0	0	0	0
B 心身耗弱	0	0	0	0	0
C 経済的困窮	0	1	0	1	0
D 家庭事情	0	0	0	0	0
E 学業成績不振	0	0	2	2	0
F 進路変更(他の教育機関)	0	0	0	0	0
G 進路変更(就労)	0	0	0	1	0
H 海外留学	0	0	0	0	0
N その他	1	0	0	1	0
合 計	1	1	2	5	0

※工学研究科(博士課程)のみ

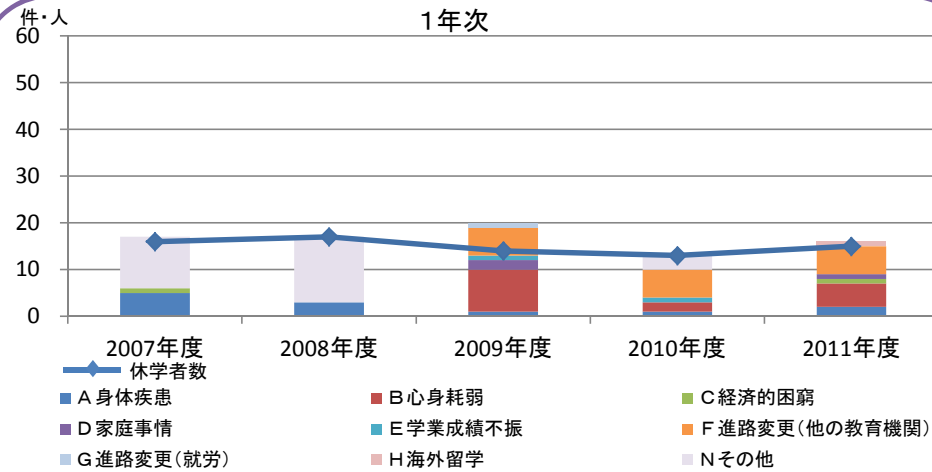
※事由複数選択あり。
※除籍者含む。



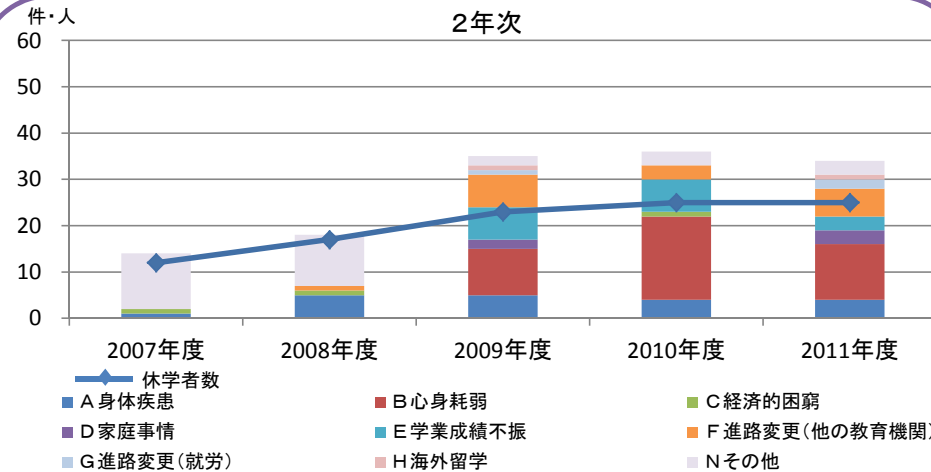
	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
退学者数	9	12	14	20	31
事由件数※					
A 身体疾患	0	1	0	1	4
B 心身耗弱	1	2	1	1	5
C 経済的困窮	0	2	2	4	5
D 家庭事情	1	1	0	0	3
E 学業成績不振	2	2	5	4	4
F 進路変更(他の教育機関)	2	1	1	3	2
G 進路変更(就労)	0	3	4	5	8
H 海外留学	0	0	0	0	0
N その他	3	0	1	2	5
合 計	9	12	14	20	36

学部・大学院 事由別休学者状況(2007～2011年度)

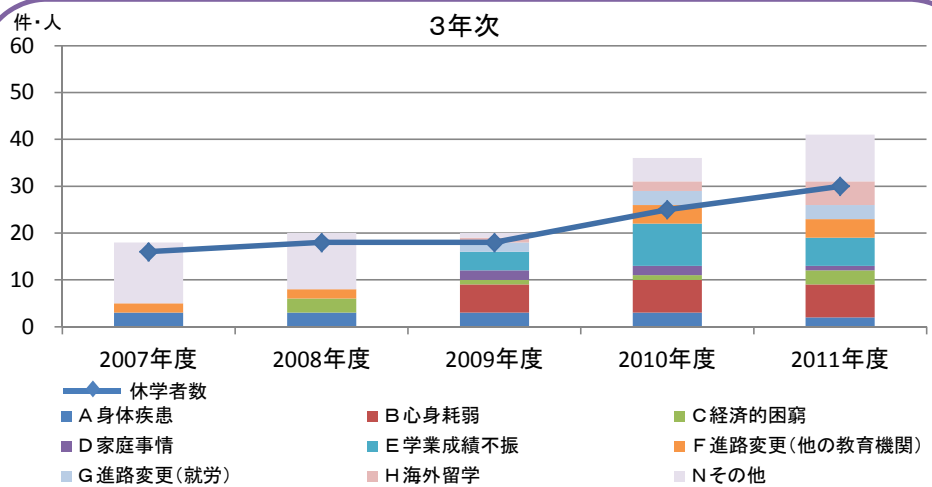
休学者内訳(学部)



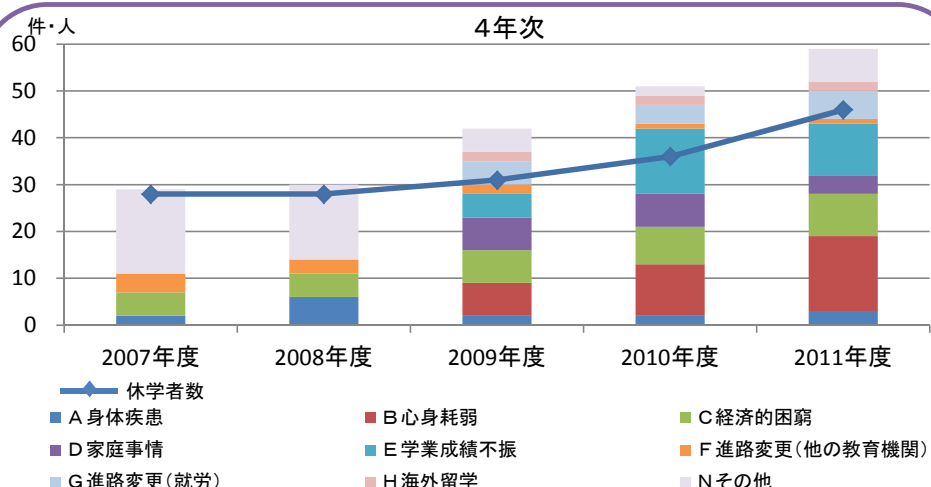
	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
休学者数	16	17	14	13	15
事由件数					
A 身体疾患	5	3	1	1	2
B 心身耗弱	0	0	9	2	5
C 経済的困窮	1	0	0	0	1
D 家庭事情	0	0	2	0	1
E 学業成績不振	0	0	1	1	0
F 進路変更(他の教育機関)	0	0	6	6	6
G 進路変更(就労)	0	0	1	0	0
H 海外留学	0	0	0	0	1
N その他	11	14	0	3	0
合 計	17	17	20	13	16



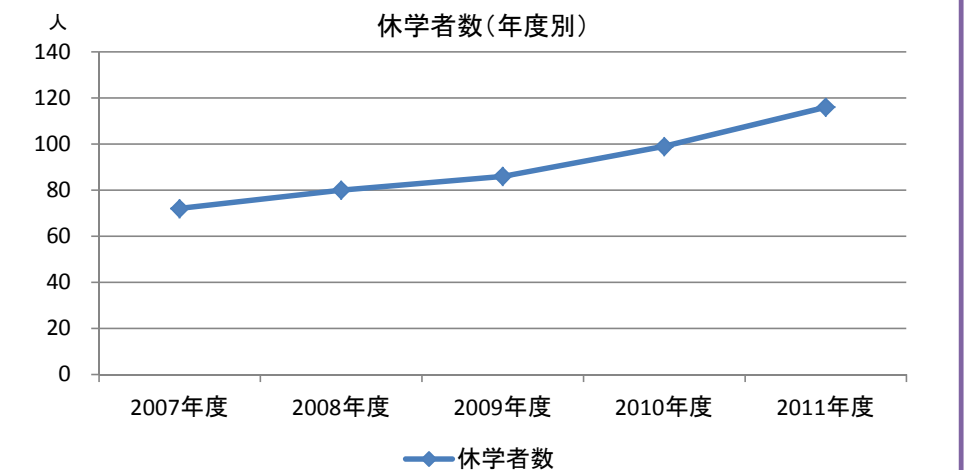
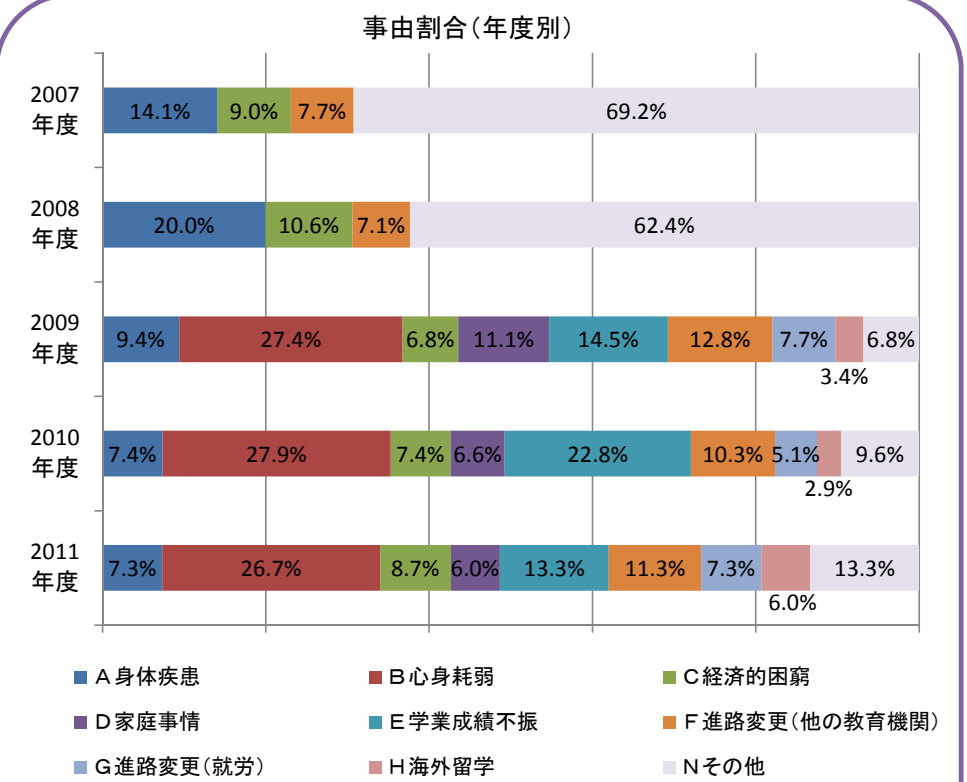
	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
休学者数	12	17	23	25	25
事由件数					
A 身体疾患	1	5	5	4	4
B 心身耗弱	0	0	10	18	12
C 経済的困窮	1	1	0	1	0
D 家庭事情	0	0	2	0	3
E 学業成績不振	0	0	7	7	3
F 進路変更(他の教育機関)	0	1	7	3	6
G 進路変更(就労)	0	0	1	0	2
H 海外留学	0	0	1	0	1
N その他	12	11	2	3	3
合 計	14	18	35	36	34



	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
休学者数	16	18	18	25	30
事由件数					
A 身体疾患	3	3	3	3	2
B 心身耗弱	0	0	6	7	7
C 経済的困窮	0	3	1	1	3
D 家庭事情	0	0	2	2	1
E 学業成績不振	0	0	4	9	6
F 進路変更(他の教育機関)	2	2	0	4	4
G 進路変更(就労)	0	0	2	3	3
H 海外留学	0	0	1	2	5
N その他	13	12	1	5	10
合 計	18	20	20	36	41



	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
休学者数	28	28	31	36	46
事由件数					
A 身体疾患	2	6	2	2	3
B 心身耗弱	0	0	7	11	16
C 経済的困窮	5	5	7	8	9
D 家庭事情	0	0	7	7	4
E 学業成績不振	0	0	5	14	11
F 進路変更(他の教育機関)	4	3	2	1	1
G 進路変更(就労)	0	0	5	4	6
H 海外留学	0	0	2	2	2
N その他	18	16	5	2	7
合 計	29	30	42	51	59

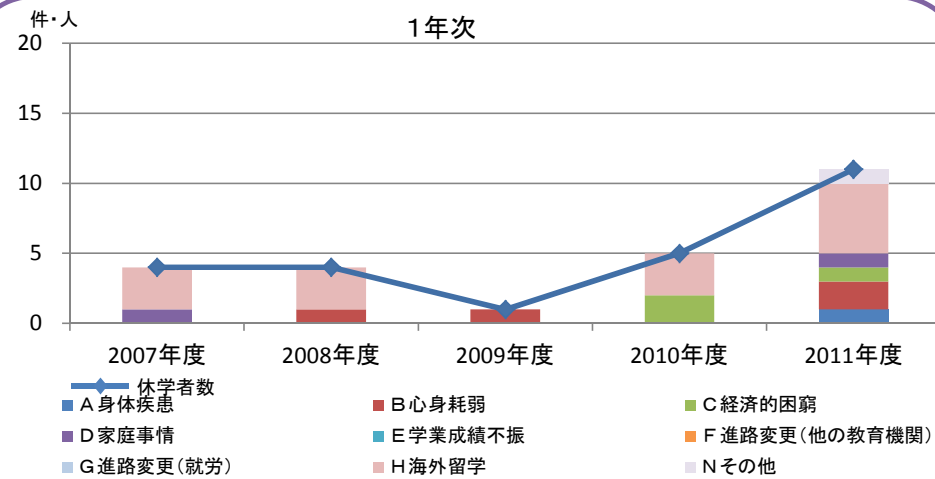


	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
休学者数	72	80	86	99	116
事由件数					
A 身体疾患	11	17	11	10	11
B 心身耗弱	0	0	32	38	40
C 経済的困窮	7	9	8	10	13
D 家庭事情	0	0	13	9	9
E 学業成績不振	0	0	17	31	20
F 進路変更(他の教育機関)	6	6	15	14	17
G 進路変更(就労)	0	0	9	7	11
H 海外留学	0	0	4	4	9
N その他	54	53	8	13	20
合 計	78	85	117	136	150

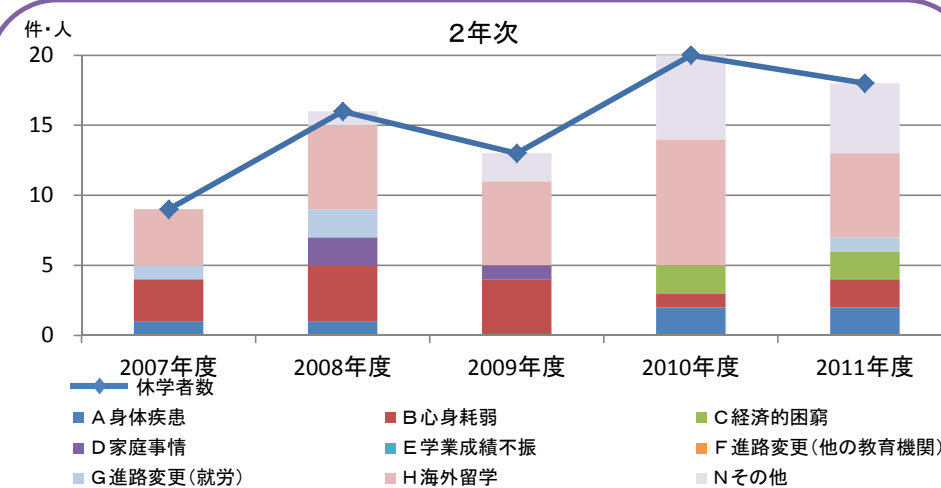
※事由複数選択あり。
 ※学生が前期・後期休学し、理由が同じ場合は1件としてカウント。

学部・大学院 事由別休学者状況(2007～2011年度)

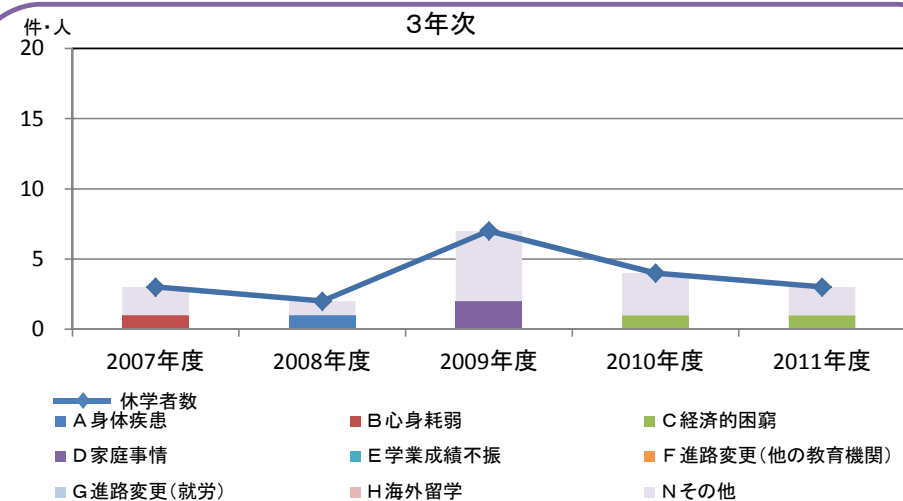
休学者内訳(大学院)



	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
休学者数	4	4	1	5	11
事由件数					
A 身体疾患	0	0	0	0	1
B 心身耗弱	0	1	1	0	2
C 経済的困窮	0	0	0	2	1
D 家庭事情	1	0	0	0	1
E 学業成績不振	0	0	0	0	0
F 進路変更(他の教育機関)	0	0	0	0	0
G 進路変更(就労)	0	0	0	0	0
H 海外留学	3	3	0	3	5
N その他	0	0	0	0	1
合計	4	4	1	5	11

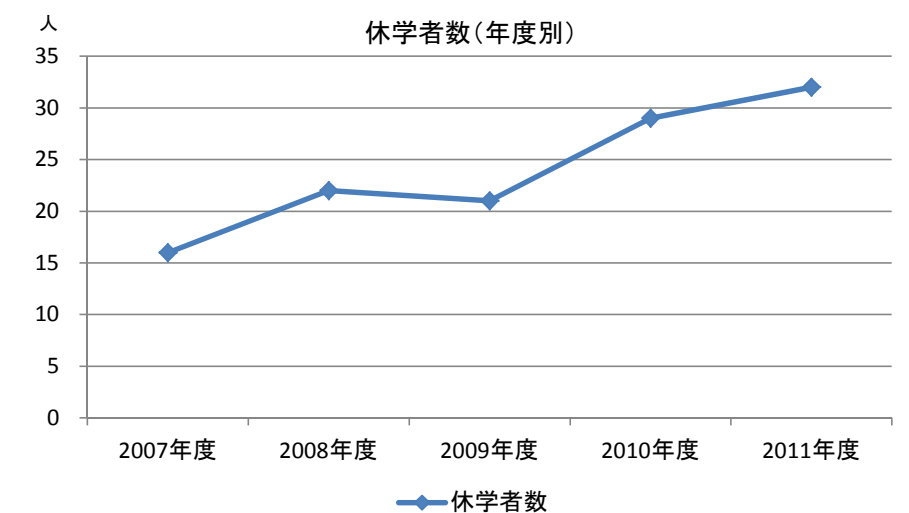
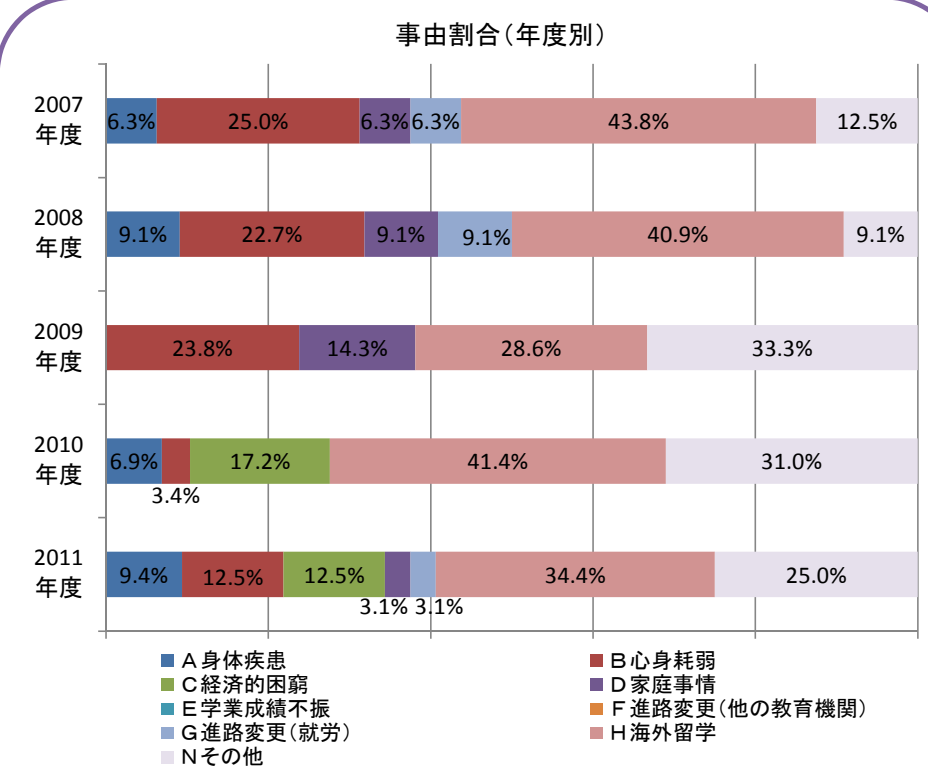


	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
休学者数	9	16	13	20	18
事由件数					
A 身体疾患	1	1	0	2	2
B 心身耗弱	3	4	4	1	2
C 経済的困窮	0	0	0	2	2
D 家庭事情	0	2	1	0	0
E 学業成績不振	0	0	0	0	0
F 進路変更(他の教育機関)	0	0	0	0	0
G 進路変更(就労)	1	2	0	0	1
H 海外留学	4	6	6	9	6
N その他	0	1	2	6	5
合計	9	16	13	20	18



	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
休学者数	3	2	7	4	3
事由件数					
A 身体疾患	0	1	0	0	0
B 心身耗弱	1	0	0	0	0
C 経済的困窮	0	0	0	1	1
D 家庭事情	0	0	2	0	0
E 学業成績不振	0	0	0	0	0
F 進路変更(他の教育機関)	0	0	0	0	0
G 進路変更(就労)	0	0	0	0	0
H 海外留学	0	0	0	0	0
N その他	2	1	5	3	2
合計	3	2	7	4	3

※工学研究科(博士課程)のみ



	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
休学者数	16	22	21	29	32
事由件数					
A 身体疾患	1	2	0	2	3
B 心身耗弱	4	5	5	1	4
C 経済的困窮	0	0	0	5	4
D 家庭事情	1	2	3	0	1
E 学業成績不振	0	0	0	0	0
F 進路変更(他の教育機関)	0	0	0	0	0
G 進路変更(就労)	1	2	0	0	1
H 海外留学	7	9	6	12	11
N その他	2	2	7	9	8
合計	16	22	21	29	32

学科別再履修者数・再履修科目数(2007～2011年度)

学科別再履修者数

	機械工学科				機械機能工学科				材料工学科				応用化学科				電気工学科				通信工学科			
年次	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
2007年度	67	409	257	138	21	366	153	101	0	220	105	89	28	386	211	202	23	337	148	137	45	364	142	138
2008年度	53	234	235	120	22	211	204	39	1	89	100	83	17	127	245	98	8	180	215	118	29	122	211	147
2009年度	21	208	153	71	23	178	65	22	1	52	52	96	0	25	80	85	10	210	149	131	50	161	118	141
2010年度	72	305	285	144	115	357	174	29	62	159	88	109	44	304	271	83	56	188	117	105	84	486	214	199
2011年度	104	333	376	65	166	448	259	54	129	176	83	122	75	252	241	147	89	232	97	97	107	417	241	193

	電子工学科				土木工学科				建築学科				建築工学科				情報工学科				工学部 合計			
年次	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
2007年度	19	351	124	134	2	266	173	182	6	168	84	81	8	158	176	107	12	176	117	93	231	3,201	1,690	1,402
2008年度	30	395	245	108	11	7	67	184	0	47	76	87	20	87	44	116	13	95	97	85	204	1,594	1,739	1,185
2009年度	9	330	211	52	2	20	1	157	6	39	53	39	0	53	30	59	11	88	45	25	133	1,364	957	878
2010年度	50	331	281	80	88	154	126	114	66	178	128	142	99	108	57	61	67	184	74	79	803	2,754	1,815	1,145
2011年度	70	133	208	120	87	122	39	214	128	372	74	113	128	154	85	69	121	206	117	59	1204	2,845	1,820	1,253

	生命科学科				数理科学科				電子情報システム学科				機械機能システム学科				環境システム学科				システム理工学部 合計			
年次	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
2007年度	-	-	-	-	-	-	-	-	9	334	899	981	12	225	373	223	0	102	232	344	21	661	1,504	1,548
2008年度	0	-	-	-	-	-	-	-	0	306	611	777	5	272	343	214	0	82	211	230	5	660	1,165	1,221
2009年度	3	110	-	-	2	-	-	-	3	425	693	524	2	358	272	190	1	100	137	146	11	993	1,102	860
2010年度	0	143	251	-	0	306	-	-	0	326	757	312	0	264	390	171	0	90	139	62	0	1,129	1,537	545
2011年度	14	149	210	112	1	262	469	-	1	220	678	486	3	280	404	162	5	101	146	103	24	1012	1,907	863

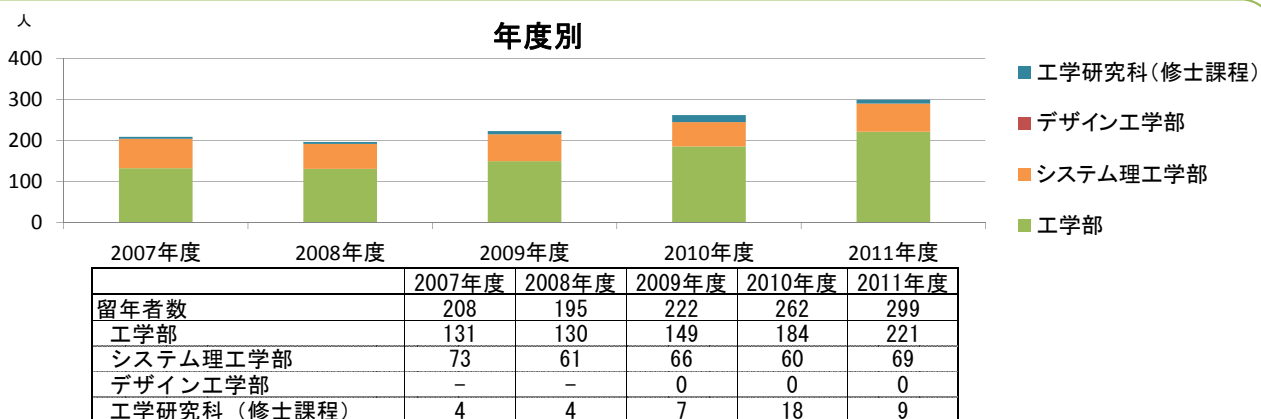
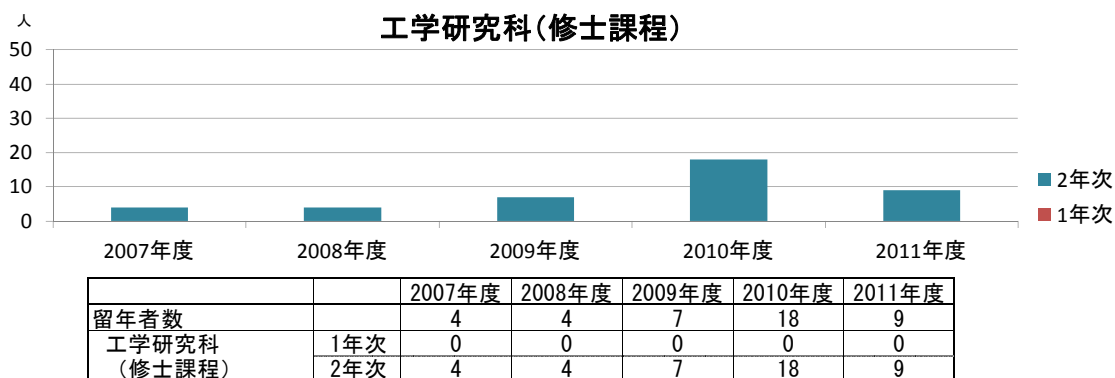
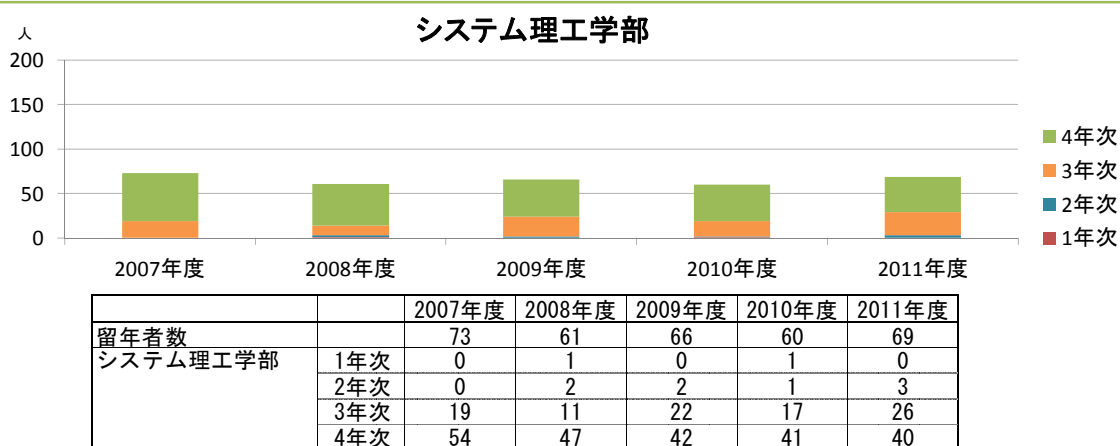
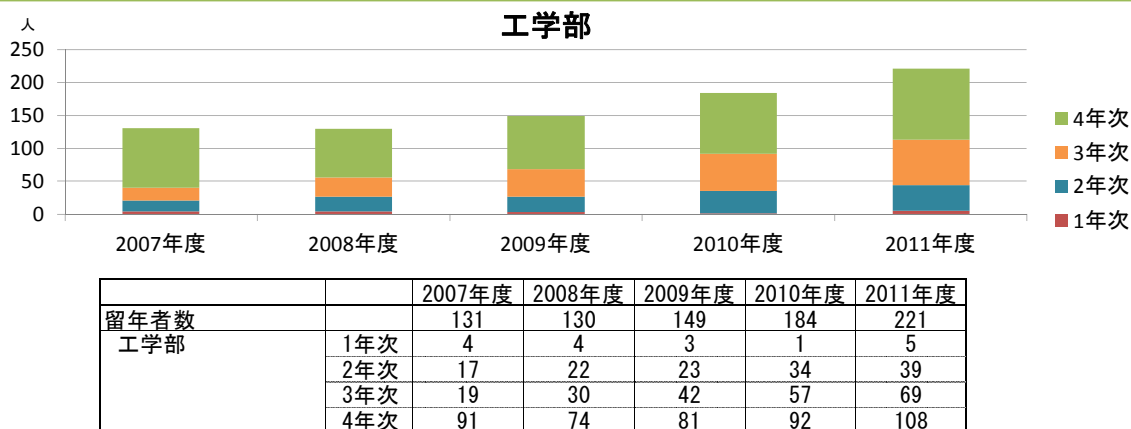
	デザイン工学科			
年次	1	2	3	4
2009年度	0	-	-	-
2010年度	0	145	-	-
2011年度	1	56	87	-

再履修科目数

	工学部				システム理工学部				デザイン工学部			
	専門科目		共通科目		専門科目		共通科目		専門科目		共通科目	
	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択
2007	106	365	18(内基底9)	103	21	111	14	63				
2008	95	359	18(内基底7)	86	20	106	13	59				
2009	100	255	19(内基底7)	51	19	106	14	63				
2010	80	319	15(内基底7)	99	26	120	17	72	2	0	7	10
2011	100	407	16(内基底6)	116	34	173	68	149	0	5	12	18

学部・大学院 留年者状況(2007～2011年度)

留年者内訳(学部/大学院)

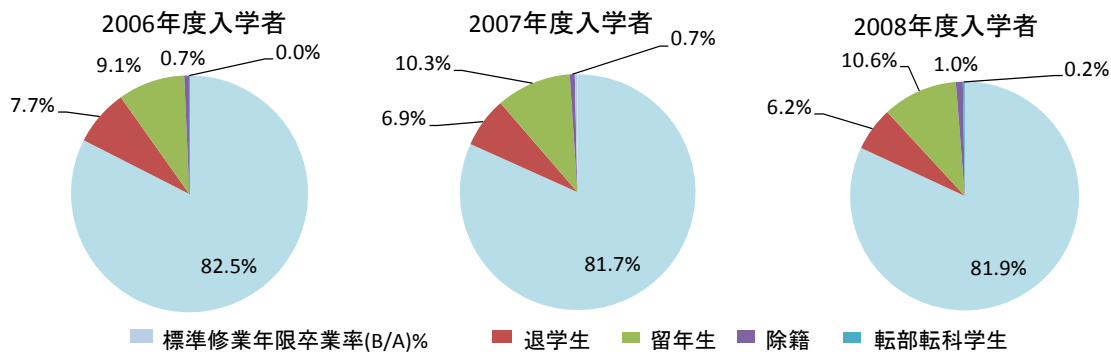


標準修業年限卒業率及び退学率等(2009、2010、2011年度修了者)

学部

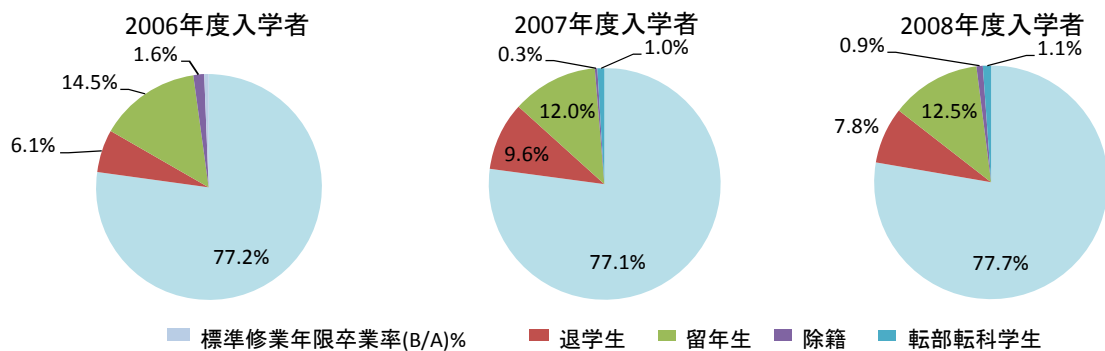
※標準修業年限卒業率・・・ 4年(大学院修士課程は2年)で卒業した学生の比率

工学部



入学年度	修了年度	入学生数 (A)	卒業判定 合格者数(B)	退学生数	留年生数 (卒停含)	除籍数	転部転科 学生数
2006年度	2009年度	1,243	1,025	96	113	9	0
			82.5%	7.7%	9.1%	0.7%	0.0%
2007年度	2010年度	1,346	1,100	93	138	10	5
			81.7%	6.9%	10.3%	0.7%	0.4%
2008年度	2011年度	1,384	1,134	86	147	14	3
			81.9%	6.2%	10.6%	1.0%	0.2%

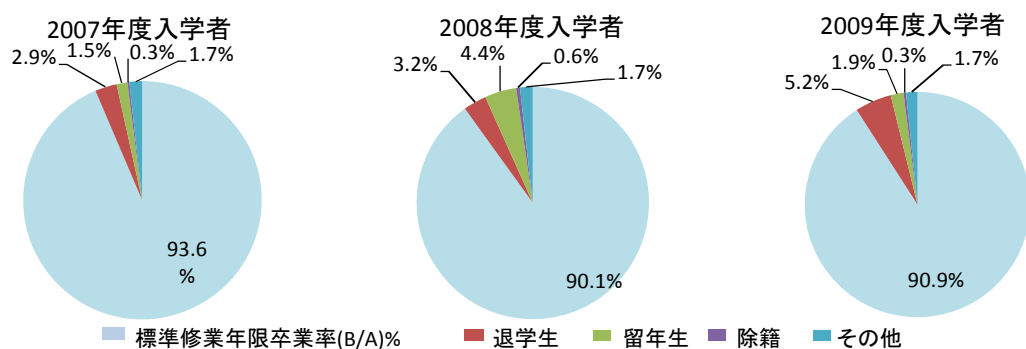
システム工学部



入学年度	修了年度	入学生数 (A)	卒業判定 合格者数(B)	退学生数	留年生数 (卒停含)	除籍数	転部転科 学生数
2006年度	2009年度	311	240	19	45	5	2
			77.2%	6.1%	14.5%	1.6%	0.6%
2007年度	2010年度	292	225	28	35	1	3
			77.1%	9.6%	12.0%	0.3%	1.0%
2008年度	2011年度	448	348	35	56	4	5
			77.7%	7.8%	12.5%	0.9%	1.1%

大学院

工学研究科(修士課程)



入学年度	修了年度	入学生数 (A)	学位授与者数 (B)	退学生数	留年生数	除籍数	その他※
2007年度	2008年	343	321	10	5	1	6
			93.6%	2.9%	1.5%	0.3%	1.7%
2008年度	2009年	343	309	11	15	2	6
			90.1%	3.2%	4.4%	0.6%	1.7%
2009年度	2010年	362	329	19	7	1	6
			90.9%	5.2%	1.9%	0.3%	1.7%

※その他・・・留学等の理由で休学し、標準卒業年限内に修了しなかった学生